



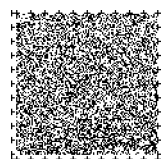
今月の表紙

未来へ羽ばたく子どもたち

2017年の千支「酉年」生まれの八幡小学校5年生が、元気いっぱい新6年生に向けての飛躍を誓いました。

今月の主な紙面

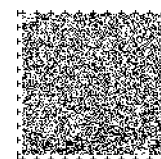
年頭あいさつ	 2
平成28年千曲市10大ニュース	 3
岡田市長所信表明	 4～7
新庁舎・新更埴体育館の建設に向けて	 8～9



平成 28 年 10 大 ニュース 千曲市



年頭のあいさつ



10月



岡田市長が再選 ～二期目のスタート～

任期満了にともなう千曲市長選挙は、10月23日に告示され、現職と新人の2人が立候補し、7日間にわたる選挙戦が繰り広げられました。10月30日に投開票が行なわれ、岡田昭雄氏が再選を果たしました。

市議会議員が改選 ～「18歳選挙権」を適用 県内初の地方選挙～

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられて県内初の地方選挙となった千曲市議会議員一般選挙が7月10日に行なわれ、22人(現職16人、新人6人)が当選しました。同日には参議院議員通常選挙も行なわれ、10代の若者たちが、貴重な1票を投じました。



7月

千曲市まち・ひと・しごと創生総合 戦略・千曲市人口ビジョンを策定

2月



平成27年4月から策定を進めていた人口減少対策の5年計画である「総合戦略」と「人口ビジョン」を決定し、平成28年2月29日に国へ提出しました。

第1学校給食センター 更埴西中学校体育館が完成

4月・12月



平成26年9月から稲荷山で建設を進めていた給食センターが完成し、4月から給食の提供を開始しました。

*12月に完成した更埴西中学校体育館の関連記事は21ページに掲載

あん姫のうた決定

8月



市民の皆さんと一緒に制作が進められた「あん姫のうた」が完成。発表会では、合唱・オーケストラの演奏・ダンスが披露されました。

各地で大雨 台風上陸・接近相次ぐ

8月～10月



8月の大雨では須坂地区で土砂流出が発生し、3世帯を対象に避難勧告が発令されました。9月には台風16号が上陸し、市内8,077世帯を対象に避難準備情報が発令されました。

病児・病後児保育室 (あぶりこっこ)オープン

3月



病気の治療中や回復期の子どもを預かる「病児・病後児保育室」が、千曲中央病院の敷地内にオープンしました。

歴史的風致維持向上計画が 国に認定される

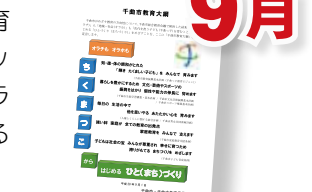
5月



歴史的な資源をまちづくりに活かそうと市が策定した10年計画である「歴史的風致維持向上計画」が国の認定を受けました。

千曲市教育大綱を策定

9月



市の教育指針となる教育大綱を策定しました。キャッチフレーズは「オラチもオラホも千曲っ子からはじめるひと(まち)づくり」です。

新庁舎・新更埴体育館建設に着手

12月



新庁舎・新体育館の建設に先立ち、勤労青少年ホームなどを解体しました。12月から新体育館の建設工事に向け準備がはじまりました。

*関連記事は8・9ページに掲載

千曲市議会議長

和田 重昭
わだ しげあき



千曲市長

岡田 昭雄
おかだ あきお



新年あけましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は市議会に対しご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年7月には任期満了による市議会議員の選挙が行なわれ、22名の議員が選ばれました。議会に対し厳しいご批判も少なからず頂きました。私たちが議会は、ご批判を真摯に受け止め、二元代表制の精神を肝に銘

あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は熊本地震をはじめ、全国各地で地震や集中豪雨などによる自然災害が発生しました。今後、災害時に行政機能を維持するための「業務継続計画」の策定や、地域における自主防災組織の充実など、防災・減災対策が益々重要となってまいります。

また、人口減少・少子高齢化は本市においても進んでおり、65歳以上の高齢者の割合は平成

27年国勢調査では31・4%で、「超高齢社会」に突入しました。団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据え、健康寿命延伸施策や認知症施策を推進してまいります。

そして、少子高齢社会を支えていくためには、地域経済を活性化させ、市の財政力を豊かにしていかなければなりません。

元氣な千曲市産業の創出は、若者の定住、子どもを育てやすい環境の整備、福祉水準の向上につながることから、新幹線新駅

27年国勢調査では31・4%で、「超高齢社会」に突入しました。団塊の世代が75歳以上となる平成37年を見据え、健康寿命延伸施策や認知症施策を推進してまいります。

そして、少子高齢社会を支えていくためには、地域経済を活性化させ、市の財政力を豊かにしていかなければなりません。

元氣な千曲市産業の創出は、若者の定住、子どもを育てやすい環境の整備、福祉水準の向上につながることから、新幹線新駅

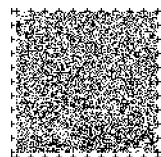
や自然があり、災害が少なく、交通の要衝であるという地の利があります。ここに人の和が加われば、必ずや未来は開けると信じています。新年を迎え、議員一同、新たな気持ちで精一杯頑張つてまいりますので、市民各位の格別なご支援・ご協力を心からお願いいたします。

結びに、新しい年が市民の皆様にとって、実り多きことをご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

や企業の誘致、観光振興などを市政の重要な柱として取り組んでまいります。

既に全国各地との間で「地域間競争」が始まっています。「住んでよかった」と思っていただけるよう、市民満足度を高めることを念頭に地域を活性化してまいります。

結びに、市民皆様はじめ、千曲市が平和で良い年になりますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。



さらしなエリア

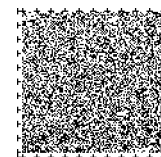
埴科エリア



南部エリア

千曲川エリア

岡田市長 所信表明



再選後初の市議会定例会となった11月30日に開かれた本会議の冒頭で、岡田市長が千曲市のリーダーとして、今後4年間の「市政経営の基本的な考え」を表明しました。

1月号では、表明した内容を要約してお伝えします。

1 千曲市の 課題

「少子高齢化の進行」「地価の下落」「商業の衰退」の3つの課題

●人口減少と高齢化

平成27年国勢調査では、千曲市の総人口は6万298人と前回の平成22年調査に比べると1770人減少しています。

また、65歳以上の高齢者の割合は、前回調査より4.0ポイント上昇し31.4%と、全国平均や長野県平均を大きく上回る結果でした。

こうした中で、2025年には、65歳以上人口の5人に1人が「認知症」になるとされており、私たちがこれまで経験したことのない社会が訪れようとしています。

●地価

平成28年の地価調査では、千

●地域の経済を活性化

人口減少と少子化は、経済の衰退と共に市財政の悪化をも招くことにもなります。超高齢社会は、30年或いは40年といった長期間にわたって支え続けていかなくはなりません。まずは、地域経済に活力を与え、市の財政力を高め、超高齢社会に備えていくことが求められています。

●観光DMOの推進

千曲市では、今「観光地域づくり」として、新たな観光推進組織「千曲市版DMO」の推進に取り組んでいます。この「千曲市版DMO」は、これまでのような観光関係者だけの組織ではなく、千曲市全体を「観光」という視点でとらえ、多くのお客様に千曲市に来ていただき、市内を巡り交流することで、市内全産業の活性化を図ろうとする組織です。

曲市の「住宅地」「商業地」「工業地」、合わせて10地点のうち、ほとんどの地点で下落しています。

平成17年当時の価格と比較すると、住宅地が約32%の下落、商業地と工業地がともに約44%下落しており、結果として、市の主要財源である固定資産税にも大きく影響しています。地価の下落にブレーキをかけていくことも行政の大きな課題です。

●商業力

平成27年の長野県商圏調査において、居住する市町村（平成15年8月31日現在の旧市町村単位を基準）内で買い物をする世帯の割合を示す「地元滞留率」を見ると、旧更埴市では49.2%、合併前の長野市は93.2%、合併前の上田市は91.5%であり、両市は地元で買い物をする市民の割合が高いことがわかります。

また、「他市町村からの流入人口の割合」を示す「吸引力係数」では、旧更埴市は0.713と、合併前の長野市の1.243、合併前の上田市の1.456に比べて極めて低く、残念ながら千曲市の地域経済は「低い状態」が続いています。

3 まちづくり の「カタチ」

「埴科エリア」「さらしなエリア」「南部エリア」「千曲川エリア」の4つの地域

●人・物が出会い行き交う交通の要衝の地「埴科エリア」

市域の東部地域は、大型商業施設や大規模物流センターの進出計画が幾つか浮上しています。

また、この地域は、既に、県の「新総合交通ビジョン」でも、広域交流拠点として、長野県の発展にも大きく貢献するエリアとされています。

特に、新幹線新駅誘致は、県内の市長、議長全員が賛同したほか、篠ノ井や松代地区の住民自治協議会も賛同するなど、過去にない誘致環境が整ってきました。スケジュール的にも誘致するかもしれないを含め、今後2～3年の間で結論を出していきたいと考えています。

2 課題に 向けた方針

これらの大きな課題に対応していくための基本的な考え方

●長野県の「真ん中」に位置する千曲市

千曲市の立地条件を見ると、県民人口の約6割に当たる117万人が時間距離1時間の中に定住しており、言い換えれば、その「真ん中」に位置するのが千曲市といえます。

●交流人口を増やす

千曲市は、高速道路が2本、国道18号、しなの鉄道、新幹線などが走っており、人が集まれる位置にあります。つまり、アイデアや工夫次第で、多くの皆様は千曲市に来ていただけるような環境をつくり、交流人口を増やし地域経済を元気にしていくかなくはなりません。

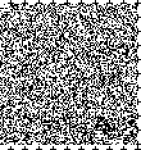
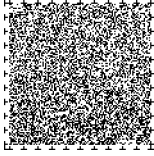
●歴史と文化が連なる「さらしなエリア」

西部地域は、「稲荷山の重要伝統的建造物群」や「名勝・姨捨の棚田」、「名月の里田毎の月」、「民話のさらしな」など、歴史文化がギュッと詰まった地域です。

そんな「さらしな地域」を含む千曲市では、平成28年5月、第一弾として「地域固有の歴史や伝統があり歴史的価値の高い地域」を選定する「歴史的風致維持向上計画」の認定を国から受けることが出来ました。

今後は、第二弾として「姨捨の棚田」を中心とした一帯を「日本遺産」として認定していただくよう、準備を進めています。

また、来年5月からは、姨捨駅にJR東日本の超豪華寝台列車トランスシート「四季島」が停車。スーパーブランド「さらしな」を全国にPRする絶好の機会であり、歴史文化の拠点として整備していきます。



▲審議会が第2次総合計画の基本構想案と基本計画案の中間答申を提出



▲市民と行政による協働のまちづくり(協働事業提案制度)



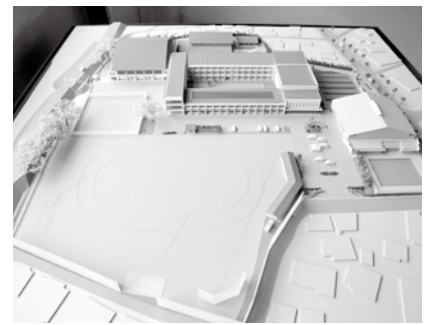
▲15周年を迎えた更埴子育て支援センター



▲大型商業施設の進出が予定されている屋代の上信越自動車道西側



▲毎年、大規模地震が発生した想定で市総合防災訓練を実施



▲平成30年度完成予定の戸倉上山田中学校(写真は模型)

超高齢社会の中で、健康で暮らすためにも「健康寿命の延伸」を行政の大きな課題として取り組みます。特に、団塊の世代が75歳以上となる2025年を見据え、住まい、医療、介護、介護

⑤健康寿命を延ばし、高齢者、障がい者の社会参加を高める

結婚、妊娠、出産、子育てに関する相談や情報提供、母親と子どもの健康づくり支援、仕事と家庭との両立支援など、総合的な子育て支援に取り組みます。特に、20代の一人親世帯の貧困率が高いとされており、地域における「子ども食堂」の推進や教員OBによる「学習支援」などに取り組み、経済的な困窮が次世代に連鎖しないよう努めます。

④若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる、人口減少対策
千曲市人口ビジョンでは、2040年の目標人口を5万人と決めましたが、目標を達成するには、平成52年の合計特殊出生率を2.07人(平成27年は1.59人)とする必要があります。

幅500メートルの大河「千曲川」は、「埴科エリア」と「さらしなエリア」「南部エリア」の真ん中に位置し、各エリアを結ぶエリアでもあります。
千曲川は、生態系や自然環境を保全するとともに、河川敷のスポーツ施設やサイクリングロードなどを整備することで、アウトドア体験や市内観光へ誘導する出発点として位置づけ、整備

●自然と水辺に親しむ
「千曲川エリア」

市域の南部地域は、戸倉創造館、白鳥園、サッカー場、戸倉体育館、県民グラウンド、テニスコート、マレットゴルフコースのほか、戸倉上山田温泉や上山田文化会館などが集積する地域です。まさに一帯は、「スポーツ・健康・長寿・温泉」のエリアとして整備をする地域であります。

●温泉・スポーツ・健康長寿の「南部エリア」
また、戸倉上山田温泉は、情緒あふれる「さらしな温泉郷」のイメージを意識した温泉街の形成に努め、非日常的異空間を創出していくことが、これからは求められるものと考えています。

現在、第二次千曲市総合計画を策定中ですが、限りある財源の中で、超高齢社会を支える財源をどう確保するのか大きな課題であり、今後とも議論していく必要があると認識しています。

⑦新たな計画策定と行財政改革で安定した市政経営

現在、第二次千曲市総合計画を策定中ですが、限りある財源の中で、超高齢社会を支える財源をどう確保するのか大きな課題であり、今後とも議論していく必要があると認識しています。

⑥住民参加型市政の推進

現在では、約80にも及ぶ市民団体の方々が、自ら立ち上がり地域づくりに貢献しています。市民の力は、千曲市を元気にする原動力であり、市民自ら新しい「コト」を創り上げようとする積極的な市民力をサポートしていきます。

①合併の総仕上げ
戸倉上山田中学校の改築、合併支援道路千曲線の整備及び新

4 市政運営の7つの政策

次世代に向けた7つの政策に取り組めます。

●各エリアの連携
特色ある各エリアの連携として、集客力の強い「埴科エリア」からスーパーブランドの「さらしなエリア」、スポーツ・健康・長寿・温泉の「南部エリア」に人の流れを向けることで、商店街や温泉などの観光地に人を流し、地域経済の活力を向上させるなど、各エリアが、それぞれ連携することで、千曲市全体の発展に繋がっていきます。

庁舎、新更埴体育館の改築については、平成30年度末までの完成を目指します。

②安心安全な地域づくり

糸魚川静岡構造線断層帯地震は、政府の地震調査委員会の「全国地震動予測地図」によれば、今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率が千曲市では11・3%とされています。いつ発生してもおかしくない状況にあり、個人住宅や公共施設の耐震化など震災対策には、積極的に取り組みます。

③経済活性化、安定した雇用の創出

元気な千曲市産業の創出は、若者の定住化、子どもを産み育てる環境の整備、福祉水準の確保など、市民生活の豊かさや健全な行財政運営に繋がります。
大型商業施設や物流センターなど進出を予定している企業と連携して、早期に進出計画を定着させ、併せて用地の確保など、進出を希望する企業を支援し、まちの賑わいや雇用の創出に繋がっていきます。

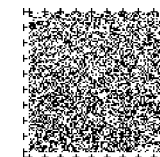
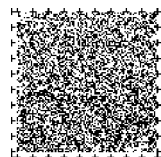
千曲市民の「幸せな将来」のため

以上、私の市政経営に対する所信の一端を申し上げましたが、より具体的な施策については3月市議会定例会での「施政方針」の際に申し上げさせていただきます。

いずれにいたしましても、2期目の4年間は、これまで以上にさまざまな課題が山積し、極めて厳しい選択を迫られることもあると思います。困難な課題にもチャレンジしていきます。

特に、①しっかりと千曲市の未来のカタチをつくること、②行政運営について説明責任を果たすとともに成果を重視し、結果を出していくこと、③市民満足度を一層高めることに力点を置き、市政を経営していきます。議員各位をはじめ、市民の皆様には一層のご理解とご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の所信表明とさせていただきます。

所信表明の全文は市ホームページで確認できます。
トップページの「市長発言集」をクリックしてください。

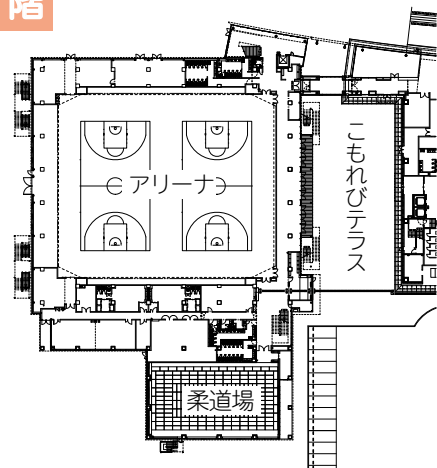


新庁舎・新更埴体育館 の建設に向けて

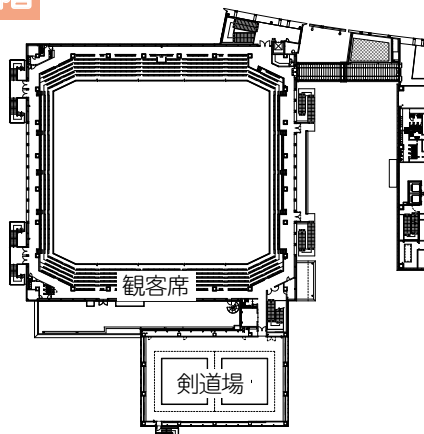
～新更埴体育館の工事が始まります～

■問い合わせ先 更埴庁舎・新庁舎建設室（内線5311）
スポーツ振興課（Tel026-276-1731）

体育館 1階



体育館 2階



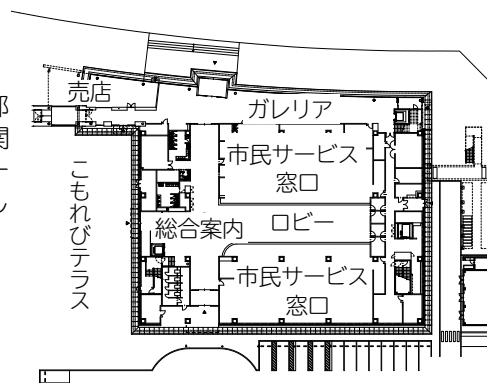
体育館の1階にアリーナと柔道場、2階に剣道場と観客席を配置します。

8月7日から更埴体育館の使用を休止

更埴体育館は、平成29年8月7日から使用を休止する予定です。
新更埴体育館の使用開始日は、平成30年6月頃を予定していますが、工事の進捗状況を見据えて決定します。
休止期間中、市民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

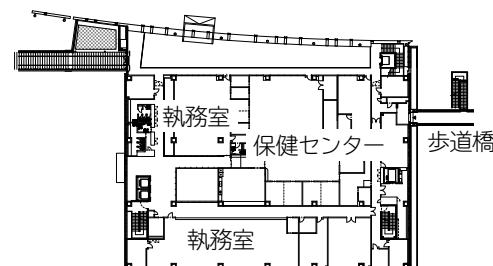
庁舎 1階

利用者の多い窓口部門、総合案内、金融機関ATM、法務局証明サービスセンターを配置します。



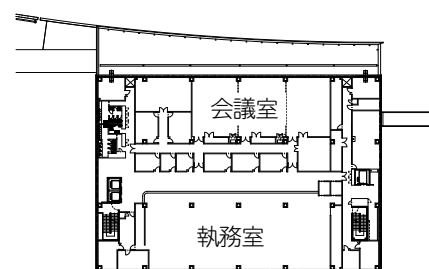
庁舎 2階

執務室と保健センター及び地域職業相談室を配置します。



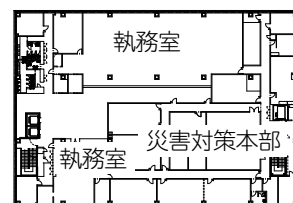
庁舎 3階

執務室と執務をサポートする会議室を3階にまとめて配置します。



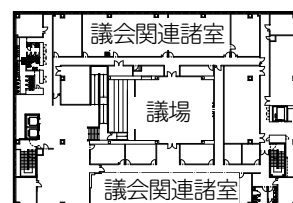
庁舎 4階

執務室と災害対策本部に転用可能な諸室を配置します。



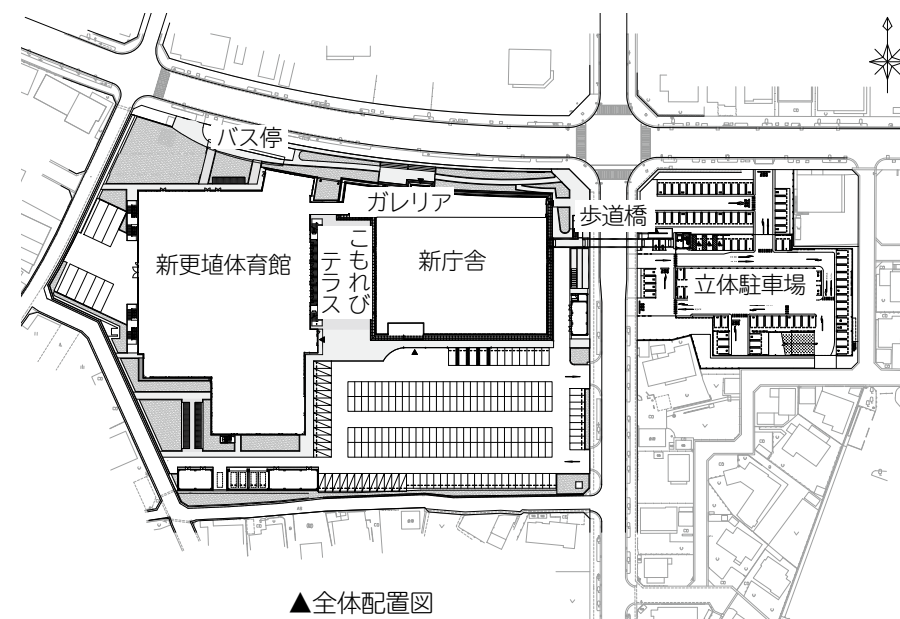
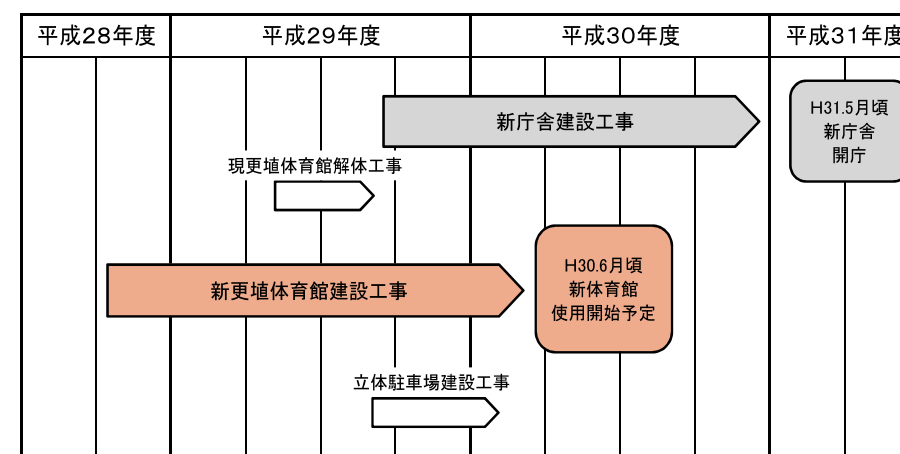
庁舎 5階

議会関連諸室を配置します。



*配置図、各階平面図は現時点のものです。

新庁舎・新更埴体育館建設スケジュール



▲全体配置図

駐車場は、庁舎南側と東側敷地に整備します。横断歩道橋を設けることにより、東側敷地の立体駐車場から庁舎あるいは体育館へのアクセスが可能となります。

体育館北側には循環バスのバス停を設置して利用者の利便性の向上を図ります。

また、防災広場として利用できるこもれびテラスを敷地中央に配置します。

周辺への圧迫感の軽減を図ります。

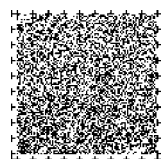
また、防災広場として利用できるこもれびテラスを敷地中央に配置します。

市では「更埴体育館一帯の用地」に新庁舎・新更埴体育館を建設する計画を進めています。
平成29年1月から新更埴体育館、来年度から新庁舎などの建設工事が始まり、約2年2か月

の工事期間を経て、平成31年3月末までにすべての施設の完成を予定しています。
工事期間中、市民の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、安全に十分配慮して工事を進めますので、ご理解とご協力をお願いします。

各施設の概要

利用者の利便性や日影規制などを考慮して庁舎を東側、体育館を西側に配置し、それらを共用空間（ガレリア）でつなぐ計画です。高さが高くなる庁舎を住宅街から離し、低層のガレリアを道路側に配置することで



郵送申請以外にも、スマートフォン・更
埴庁舎市民課入口に設置の証明用写真機
などで申請を行なうことができます。

マイナンバーカードの 申請方法(郵送申請)

個人番号カード交付申請書

① おもて

①「通知カード」は切り
離して保管する。

②記載の氏名、住所な
ど誤りがなく確認
する。

③電話番号を記入す
る。

④(外国人住民の方
のみ)記載内容と異
なる場合は問い合
わせてください。

⑤マイナンバーカード
に点字が必要な人は
□を黒く塗りつぶす。

⑥ うら

⑥申請日を記入する。

⑦申請者本人が署名
するか記名・押印す
る。

⑧顔写真を貼付する。

⑨電子証明書は、
e-Taxなどの電子申
請、コンビニ交付サ
ービスに必要です。
□を塗りつぶすと、電
子証明書は発行され
ません。

⑩15歳未満、成年後
見人が申請する場合
に、法定代理人が記
入する。

- *上記の申請書の記入ができましたら、返信用封筒に入れて郵送してください。
- *申請から受け取りまで1か月程度かかります。

住民票の写し 印鑑登録証明書 屋代駅市民ギャラリーでの 交付を廃止

証明書コンビニ交付サービスの開始によ
り、屋代駅市民ギャラリーおよび電話での予
約による住民票の写しと印鑑登録証明書の交
付は、平成29年3月31日で廃止します。

- 住民票コード・個人番
号(マイナンバー)記載の住
民票の写しは交付できません。
- 戸籍の届出を行なった場合、
数日の間は取得できません。
- 市役所窓口で交付される専
用紙に印刷された証明書と
は用紙が異なりますが、高
度な偽造・改ざん防止技術
が施された有効な証明書で
す。

- 利用方法**
- ①各コンビニのマルチコピー
機のメインメニューから「行
政サービス」を選択する。
 - ②マイナンバーカードをマル
チコピー機にセットする。
 - ③利用者証明用電子証明書
の暗証番号(数字4桁)を
入力する。
 - ④マイナンバーカードを取り
出す。
 - ⑤取得したい証明書などを選
択する。
 - ⑥必要部数を入力する。
 - ⑦内容を確認して手数料を入
金する。
 - ⑧証明書・領収書が発行され
る。

- 利用上の注意**
- マイナンバーカード申請時
に15歳未満の人や成年被後
見人の人は利用できません。
 - 発行制限により証明書が
取得できない場合があります。
 - マルチコピー機から発行さ
れた証明書の交換や返金は
できません。内容をよく確
認のうえ、操作してください。
また、カードや証明書の
置き忘れに注意してくださ
い。
 - 暗証番号の入力を3回間違
えると利用できなくなりま
す。(解除には市民課または
市民窓口課への申請が必要
になります。)

1月10日から 各種証明書の コンビニ交付サービス を開始

■問い合わせ先 更埴庁舎・市民課(内線5431)

市では、1月10日(火)からマイナンバーカード(個人番号カード)を利用して、全国のコンビニエンスストアなどで住民票の写しなど各種証明書を取得できるコンビニ交付サービスを開始します。
勤務先の近くやお出かけ先でも、早朝から夜間、休日でも自分の都合に合わせて証明書を取得できることになり、大変便利ですのご利用ください。

ご利用に必要なもの



▲利用者証明用電子証明書が搭載された
マイナンバーカード

- 利用できる人**
千曲市に住民登録があり、
「利用者証明用電子証明書が
搭載されたマイナンバーカー
ド」をお持ちの人
- *紙製の通知カードや住民基
本台帳カードでは利用でき
ません。
- 利用時間**
午前6時30分から午後11
時まで(12月29日から1月3
日、メンテナンス時を除く)

以下のカードでは利用できません



▲住民基本台帳カード

▲紙製の通知カード

- 利用できる店舗(全国)**
- セブン-イレブン
 - ローソン
 - サークルKサンクス
 - ファミリーマート
 - セイコーマート
 - イオンリテール
 - コミュニケーション・ストア
 - セーブオン
- *証明書が発行できるマルチ
コピー機が設置されてい
る
店舗に限ります。

取得できる証明書と手数料

証明書の種類	手数料(1通)	留意事項
住民票の写し	300円	本人および同一世帯の人の分を取得できます。除かれた住民票の写しは取得できません。
印鑑登録証明書	300円	印鑑登録をしている本人の証明書のみ取得できます。
戸籍の全部(個人)事項証明書	450円	千曲市に本籍がある人で、本人および同一戸籍の人の証明書が取得できます。除籍・改製原戸籍は取得できません。
戸籍の附票の写し	300円	

*戸籍・附票は、住民登録地と本籍地の両方が千曲市である人のみ取得できます。

歳入の概要（前年度との比較）

一般会計では、歳入が275億212万6千円、歳出が264億353万2千円で、差引額が10億667万9千8百円になりました。このうち、平成28年度に予算を繰り越して実施する事業の財源3億284万8千6百円を除いた7億383万1千2百円が黒字となります。剰余金のうち3億7千円を財政調整基金に積み立て、残り3億683万1千2百円を平成28年度の予算に繰り越しました。

歳入全体
3.9%、10億281万4千円が増加。

【自主財源】
市税 地価の下落により固定資産税が減少したため、市税全体では0.1%、828万7千円の減少。

【依存財源】
地方交付税 普通交付税が1.3%、854万9千9百円の増加、特別交付税が4.5%、370万9千9百円の減少。

国庫支出金 平成27年度に限って交付された国の地方創生関連補助金「地域住民生活等緊急支援のための交付金」が主な要因となり、5.3%、1億330万1千5百円の増加。

歳出の概要（前年度との比較）

歳出全体
3.4%、8億577万4千3百円の増加。

総務費 白鳥園整備事業費が683万6千円増加したものの、魅力あるまちづくり基金の積立額が減少したことにより、全体では3億647万1千9百円の減少。

民生費 保育所施設整備事業2億621万6千5百円の減少などが主な要因となり、全体では1億989万7千円の減少。

衛生費 長野広域連合負担金などが増加したことにより、481万8千円の増加。

労働費 勤労青少年ホーム施設整備負担金の減少などにより、235万9千8百円の減少。

農林水産業費 平成26年2月の豪雪被害に対する農作物等災害緊急対策事業費が1億931万7千1百円減少したことにより、全体で2億433万5千8百円の減少。

土木費 市道新設改良事業費が2億116万8千円減少したことにより、1億943万2千7百7千円の減少。

教育費 中学校改築事業費や第1学校給食センター改築事業費が増加したことにより、17億461万8千1百1千円の増加。

一般会計では、歳入が275億212万6千円、歳出が264億353万2千円で、差引額が10億667万9千8百円になりました。このうち、平成28年度に予算を繰り越して実施する事業の財源3億284万8千6百円を除いた7億383万1千2百円が黒字となります。剰余金のうち3億7千円を財政調整基金に積み立て、残り3億683万1千2百円を平成28年度の予算に繰り越しました。

歳入の概要（前年度との比較）

歳入全体
3.9%、10億281万4千円が増加。

【自主財源】
市税 地価の下落により固定資産税が減少したため、市税全体では0.1%、828万7千円の減少。

【依存財源】
地方交付税 普通交付税が1.3%、854万9千9百円の増加、特別交付税が4.5%、370万9千9百円の減少。

国庫支出金 平成27年度に限って交付された国の地方創生関連補助金「地域住民生活等緊急支援のための交付金」が主な要因となり、5.3%、1億330万1千5百円の増加。

歳出の概要（前年度との比較）

歳出全体
3.4%、8億577万4千3百円の増加。

総務費 白鳥園整備事業費が683万6千円増加したものの、魅力あるまちづくり基金の積立額が減少したことにより、全体では3億647万1千9百円の減少。

民生費 保育所施設整備事業2億621万6千5百円の減少などが主な要因となり、全体では1億989万7千円の減少。

衛生費 長野広域連合負担金などが増加したことにより、481万8千円の増加。

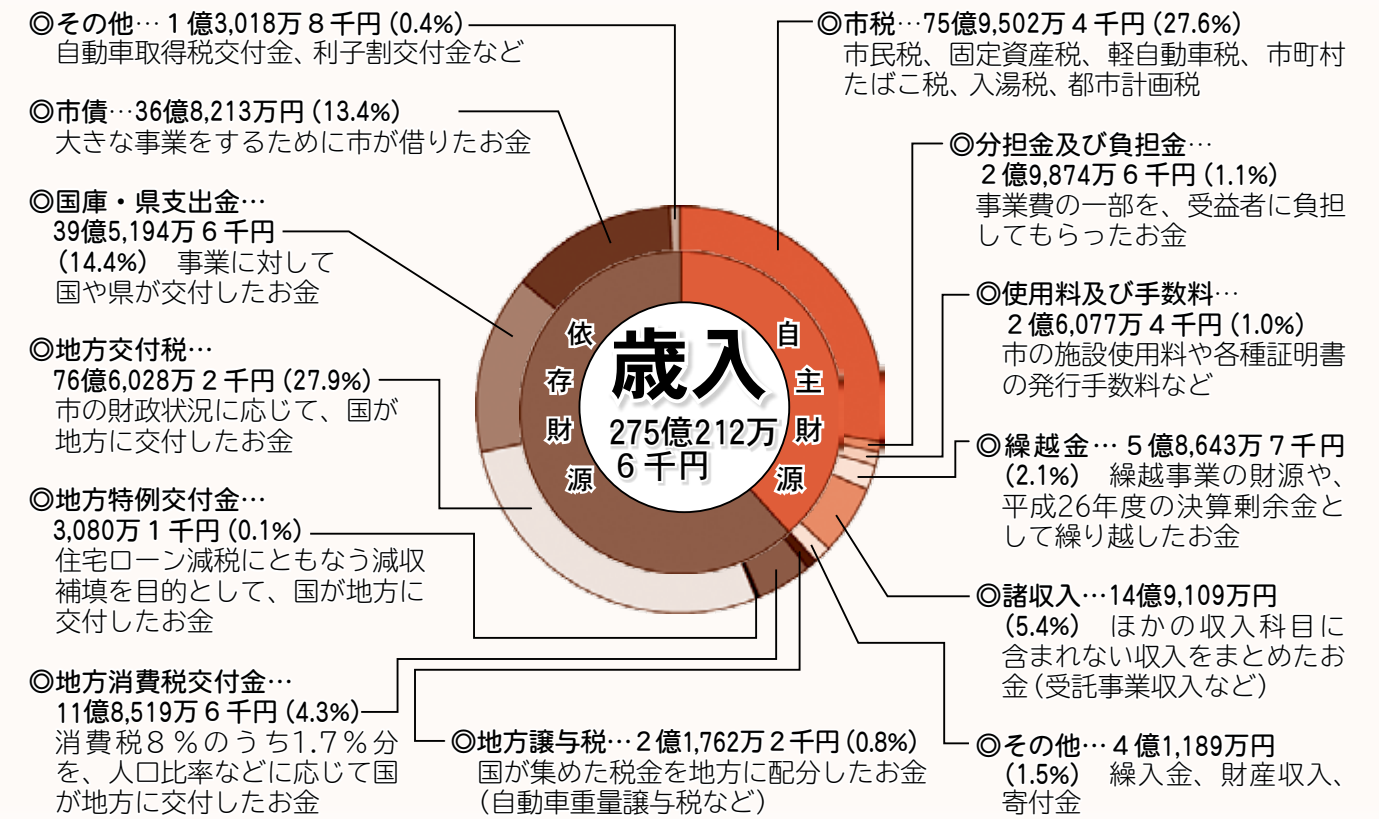
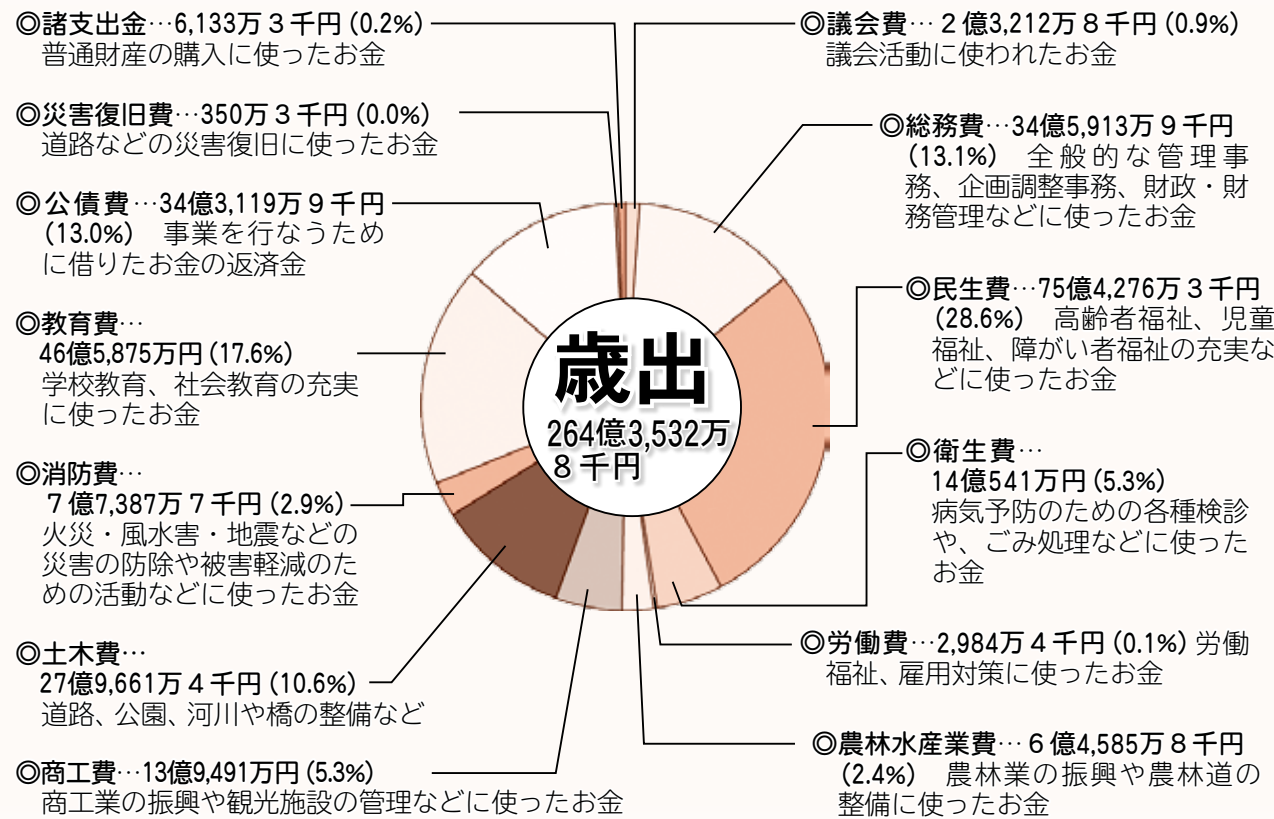
労働費 勤労青少年ホーム施設整備負担金の減少などにより、235万9千8百円の減少。

農林水産業費 平成26年2月の豪雪被害に対する農作物等災害緊急対策事業費が1億931万7千1百円減少したことにより、全体で2億433万5千8百円の減少。

土木費 市道新設改良事業費が2億116万8千円減少したことにより、1億943万2千7百7千円の減少。

教育費 中学校改築事業費や第1学校給食センター改築事業費が増加したことにより、17億461万8千1百1千円の増加。

*円グラフの決算の数値は、千円未満を四捨五入しています。



●市民1人当たりに使われたお金は、**43万838円**（H28.3.31現在の住民基本台帳人口6万1,358人で算出）

民生費 12万2,930円	衛生費 2万2,905円	農林水産業費 1万526円	商工費 2万2,734円	土木費 4万5,579円
消防費 1万2,613円	教育費 7万5,927円	公債費 5万5,921円	災害復旧費 57円	その他（議会費、総務費ほか） 6万1,646円

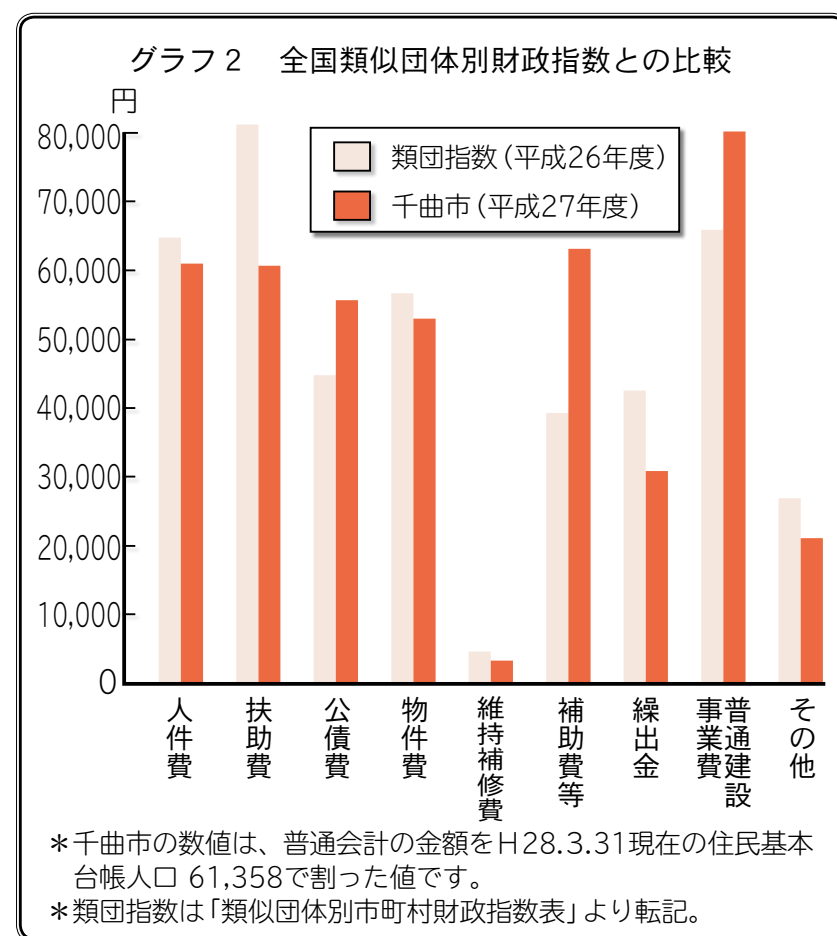
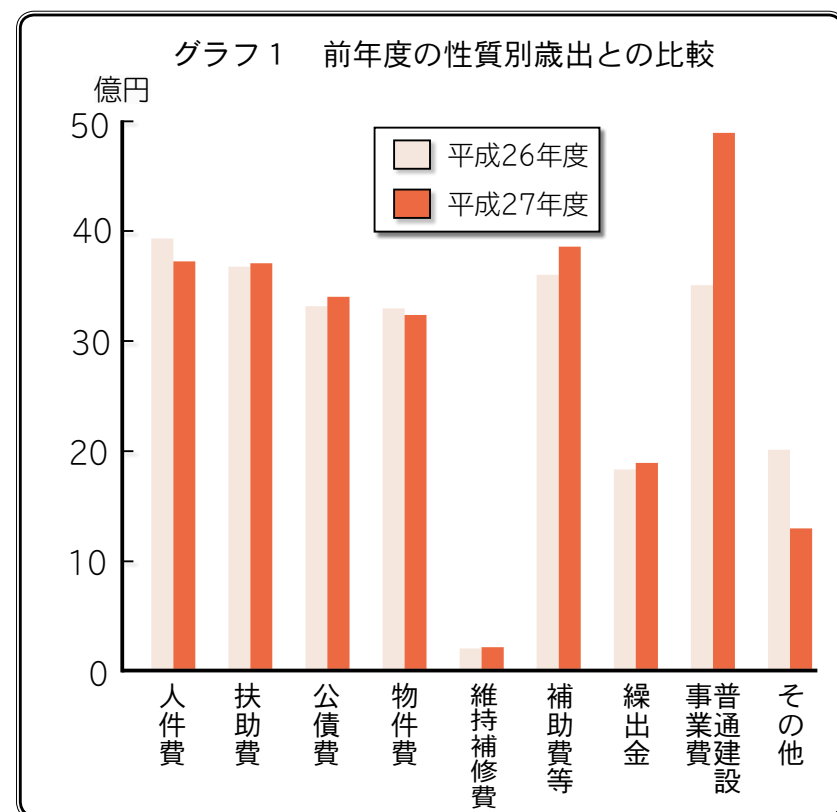
●市民1人当たりが納めた市税は、**12万3,782円**（H28.3.31現在の住民基本台帳人口6万1,358人で算出）

市民税 5万1,386円	固定資産税 5万9,050円	軽自動車税 2,611円
市町村たばこ税 5,974円	入湯税 1,072円	都市計画税 3,689円

*都市計画税は、都市計画事業のみに使用されています。

*市税には法人が納めたものも含まれています。

◆ 市の財政状況の分析 ◆



性質別歳出の比較(グラフ1・2)

平成27年度の財政状況を「全国類似団体別財政指数」(以下、類団指数という)の平成26年度数値をもとに、普通会計(17ページ用語の解説参照)単位で比較します。

■人件費 前年度と比べ、5・3%、2億1,130万3千円の減少となっており、類団指数と比べると、5・9%ほど下回っています。

■扶助費 前年度と比べ、介護・訓練等給付援護事業費が増加したこともあり、

3185万2千円増加したものの、類団指数と比べると大きく下回っています。

■公債費 合併特例事業債や臨時財政対策債の元金償還額の増加が主な要因となり、前年度と比べて2・6%、854万8千円の増加。類団指数と比べると24・3%上回っています。

■物件費 需用費の減少が主な要因となっており、583万8千円の減少となり、類団指数と比べても6・5%ほど下回っています。

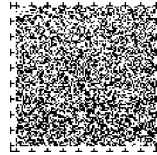
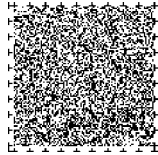
■補助費等 プレミアム付商品券発行事業補助金やふるさと千曲市応援寄付金記念品代の影響により、前年度と比べて7・2%、2億604万7千4千円の増加。類団指数と比べると60・8%上回っています。

■普通建設事業費 第1学校給食センター改築事業費などが増加したことにより、前年度比39・7%、14億544万円の増加。類団指数と比べると、21・7%上回っています。

◆ 平成27年度に実施した主な事業 ◆

事業名	事業内容	決算額
◎総務費		
シティプロモーション推進事業	ふるさと千曲市応援寄付金に関する事業費など	9,385万4千円
新幹線対策事業	新幹線新駅設置促進に係る経費	719万円
温泉活用健康増進施設(白鳥園)整備事業	白鳥園施設整備に関する経費	7億6,896万9千円
新庁舎等建設事業	新庁舎建設に係る基本計画策定委託料など	1億1,096万2千円
循環バス運行事業	循環バス運行事業費負担金など	9,483万5千円
◎民生費		
社会福祉各種事業	国民健康保険や後期高齢者医療特別会計への繰出金など	19億9,971万1千円
障害者支援各種事業	知的・身体・精神障がい者援護費など	12億4,076万4千円
老人福祉各種事業	養護老人ホームの運営に必要な経費や高齢者の在宅福祉など	2億8,584万6千円
児童福祉各種事業	保育所や子育て支援センターの管理運営費、児童手当など	20億5,833万7千円
保育所施設整備事業	公立保育園の耐震診断に関する経費など	2,844万8千円
生活保護費	受給者の生活扶助・医療扶助費など	4億4,809万8千円
◎衛生費		
市民の健康管理事業	予防接種、各種健康診査、地域医療対策推進事業費など	3億5,628万1千円
清掃対策事業	資源物の収集処理や不法投棄された廃棄物の回収処分費など	1億100万1千円
ごみ・し尿処理事業	ごみ・し尿収集処理費や葛尾組合への負担金など	6億2,574万円
上水道整備事業	市営水道運営のための特別会計への繰出金など	1,383万7千円
◎労働費		
雇用対策事業	雇用促進などに係る経費	609万5千円
◎農林水産業費		
農業振興事業	有害鳥獣駆除推進費、棚田保全事業など	7,708万4千円
農業用施設等維持管理費	揚排水機場・水門など農業用施設維持経費など	1億619万円
土地改良事業	農道・水路等整備工事など	1億5,718万9千円
森林整備事業	間伐・伐採等森林管理費用、松くい虫対策事業費など	7,240万1千円
◎商工費		
商工業振興事業	商業振興対策事業費、中小企業金融対策事業費など	10億2,226万3千円
観光振興事業	観光宣伝委託料、観光イベント推進事業費など	7,751万8千円
◎土木費		
道路・橋梁維持費	道路・橋梁維持補修費、除雪委託料など	3億947万5千円
道路新設改良事業	千曲線などの道路新設改良工事費など	3億749万5千円
都市計画街路整備事業	旧国道線整備事業、県営事業負担金など	1億3,357万7千円
下水道整備事業	下水道事業会計繰出金など	15億4,161万円
公園整備事業	公園整備工事費、公園用地購入費など	7,584万6千円
◎消防費		
消防費	消防団の運営、消防施設の管理、水利の整備費など	1億4,106万1千円
常備消防費	千曲坂城消防組合負担金	6億3,281万6千円
◎教育費		
小・中学校施設整備事業	施設改修工事費、学校施設耐震化工事費など	3億4,466万9千円
小・中学校教育振興事業	情報教育施設整備事業、就学援助事業など	1億2,996万円
中学校改築事業費	戸倉上山田中学校改築事業、更埴西中学校屋内運動場改築事業	4億7,179万2千円
文化財保護事業	松田家整備事業、名勝・天然記念物保存整備事業など	3,014万3千円
文化会館管理運営事業費	更埴文化会館、戸倉創造館、上山田文化会館の管理運営費など	1億716万2千円
体育施設管理事業費	体育施設管理事業費など	1億95万6千円
第1学校給食センター改築事業	第1学校給食センターの改築事業	15億165万6千円

(注) 決算額の数値は、千円未満を四捨五入しています。



用語の解説

- 【自主財源】 地方公共団体が自主的に収入できる財源。
- 【依存財源】 国により定められた額を交付されたり割り当てられたりする収入や、建設事業などの財源に充てられる地方債など。
- 【全国類似団体別財政指数】 人口規模や産業構造が類似している自治体の平均値を表したもので、普通会計単位で示される。千曲市と類似した団体は198団体である。
- 【普通会計】 一般会計と特別会計の一部を合わせたもの。自治体により異なり、財政状況を比較する際に統一して用いられる会計単位。千曲市の場合は、一般会計に同和对策住宅新築資金等貸付事業特別会計を合算。
- 【扶助費】 社会保障制度の一環として、生活保護、児童福祉、老人福祉などの各法に基づき、被扶助者に対してその生活を維持するために支出される経費など。
- 【公債費】 借り入れた地方債の元利償還金など。
- 【物件費】 人件費、扶助費、補助費等に含まれない、消費的な経費など。
- 【補助費等】 個人や団体に対する補助金などで、上・下水道事業会計への繰出金もここに含まれる。

- 【普通建設事業費】 道路や学校など公共施設などの建設や改良に要する経費。
- 【経常収支比率】 経常的に支出される経費（人件費、扶助費など）に経常一般財源がどの程度使われたかを示す。この数値が低いほど自由に使える資金があることを示す。
- 【財政力指数】 市が平均的な水準で仕事をするのに必要な金額に対して、市の税収入などがどの程度確保されているかを示すもの。高いほど自主性と安定性が確保される。
- 【実質公債費比率】 普通会計の借金返済額（公営企業会計などへの負担分を含む）の標準財政規模に対する比率。25%を超えると財政健全化計画を策定して早期財政健全化を図らなければならない。
- 【将来負担比率】 普通会計の借金返済額、公営企業会計や一部事務組合の借金返済額に対する市の負担見込み額や退職手当支給予定額など、将来負担すべき負担額の標準財政規模に対する比率。高いほど財政が圧迫されていることを示す。350%を超えると、財政健全化計画を策定して早期財政健全化を図らなければならない。

健全な財政運営に向けて

平成27年度の決算状況を総括しますと、歳入は総額275億212万円ほどで前年度比3.9%増となりました。これは市債発行の増加が主な要因で、自主財源である市税については、地価の下落の影響などで前年度比0.1%減となりました。

歳出は、第1学校給食センターの改築や戸倉上山田中学校、更埴西中学校体育館改築事業などにより普通建設事業費が前年度比39.7%と大幅に増加したこと、総額264億3624万円ほどで、前年度比3.4%増となりました。

今後、歳入面では人口減少や地価の下落による市税の落ち込み、合併による財政優遇措置終了により地方交付税が段階的に減少していくことなどを踏まえると市税や地方交付税などの一般財源（市が自由に使えるお金）の確保が非常に厳しくなることが予想されます。

一方、歳出面は老朽化した施設の維持管理経費、高齢化の進行にともなう扶助費や公共事業に充てた市債の償還費などが増加していくと見込まれます。

このような状況の中で健全な財政運営を維持していくことは容易ではありませんが、自主財源の涵養施策を積極的に展開することで歳入を確保し、少子高齢化・人口減少などの社会情勢に即した公共施設の統廃合や事業の縮小・廃止を進めることにより歳出を削減していくことが急務となっています。

市の行財政を取り巻く環境が大きく変化していく中で、強固な財政基盤の確立に向け引き続き市民の皆さんのご理解とご協力を得ながら行財政改革に取り組んでいきます。

表1 基金（市が積み立てているお金）の残高

会 計	平成27年度末	平成26年度末
一般会計	135億1,846万3千円	127億5,708万円
(内訳) 財政調整基金	38億6,366万5千円	35億4,959万9千円
減債基金	4億2,711万9千円	4億2,635万4千円
その他特定目的基金	84億7,414万2千円	80億2,804万3千円
土地開発基金	6億4,927万9千円	6億4,882万8千円
その他定額運用基金	1億4,255万8千円	1億4,255万6千円
国民健康保険特別会計	4,017万4千円	4,016万6千円
介護保険特別会計	5億4,290万8千円	3億9,573万2千円
合 計	141億154万5千円	131億9,297万8千円

■基金残高 一般会計では、前年度比7億6138万3千円増加しています。主な要因として、財政調整基金3億1406万6千円の増加、新庁舎建設基金1億4122万8千円の増加、文教施設整備基金1億256万

基金残高と市債残高(表1・2)

表2 市債（市が借り入れたお金）の残高

会 計	平成27年度末	平成26年度末
一般会計	277億1,203万9千円	272億3,555万4千円
同和对策住宅新築資金等貸付事業	506万8千円	583万9千円
下水道事業	306億3,267万8千円	315億3,272万3千円
西部水道事業	5億5,109万円	5億5,333万1千円
合 計	589億87万5千円	593億2,744万7千円

■市債残高 普通会計では市債発行額が元金償還額をやや上回ったため、前年度対比1.7%増の4億7571万4千円の増加となりました。

■健全化財政指標(表3)

■経常収支比率 人件費が減少したことなどが主な要因とな

表3 健全化財政指標

区 分	数 値		全国類似団体指数
	平成27年度	平成26年度	平成26年度
経常収支比率	88.4%	90.7%	90.9%
財政力指数	0.531	0.540	0.630
健全化判断比率			
実質赤字比率	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—
実質公債費比率	7.0%	7.8%	8.8%
将来負担比率	19.0%	30.0%	—

*実質赤字比率・連結実質赤字比率の「—」は、実質赤字額または連結実質赤字額がないことを示しています。

表4 特別会計の決算一覧

会 計	歳 入	歳 出
国民健康保険	70億3,173万2千円	70億2,682万1千円
後期高齢者医療	6億7,767万4千円	6億6,508万1千円
同和对策住宅新築資金等貸付事業	966万8千円	91万8千円
介護保険	49億1,981万1千円	47億6,514万円

表5 公営企業会計の決算一覧

会 計	総収益	総費用	総純益
下水道事業	29億6,481万2千円	25億3,502万1千円	4億2,979万1千円
西部水道事業	1億6,987万1千円	1億5,936万円	1,051万1千円

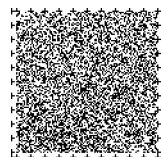
■財政力指数 類似指数を下回っており、千曲市は自主財源が少なく、地方交付税に頼る割合が高いことを示しています。

■健全化判断比率 実質公債費比率は、交付税算入率の高い合併特例事業債などの元金償還額が増え、交付税算入額が増加したことなどにより、前

年度と比べて0.8ポイント下がっています。類似指数と比べても2.5%下回っています。

■表1・2・4・5の数値は、千円未満を四捨五入しています。

年度と比べて0.8ポイント下がりました。千曲市は、実質公債費比率、将来負担比率ともに、早期健全化基準（実質公債費比率25%、将来負担比率350%）を大幅に下回っています。



人口の減少、市街地の低密度化への対応

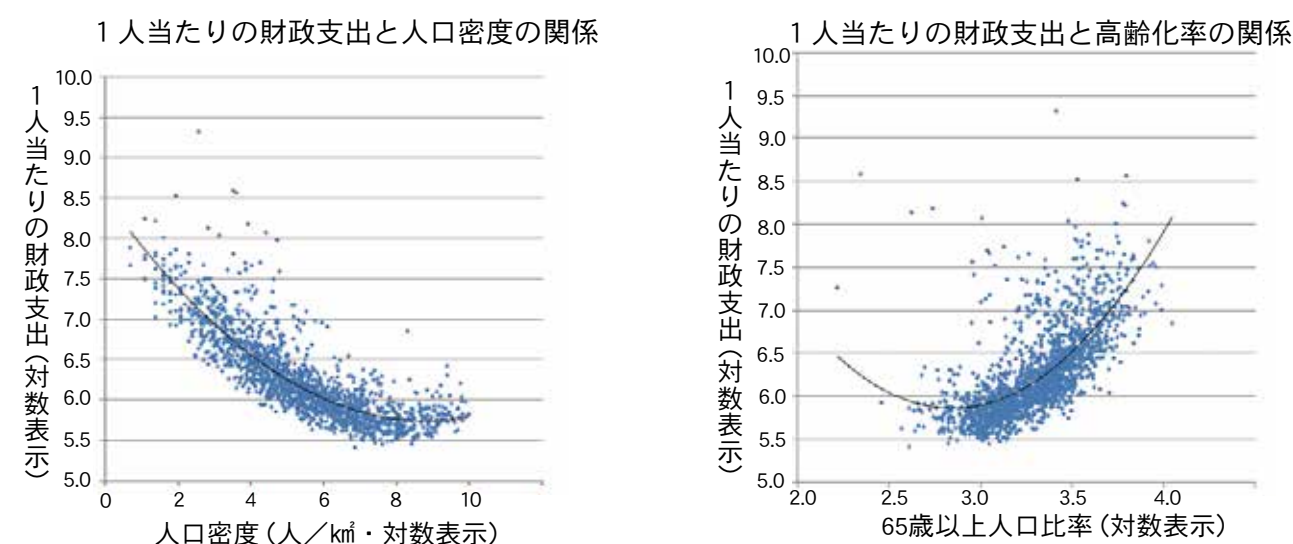
千曲市の用途地域内人口密度は27.3人/ha（平成17年）ですが、このままいくと平成52（2040）年には16人/ha程度にまで低下することが予想されます。高齢化率（65歳以上人口割合）も平成22（2010）年の27.4%から平成52（2040）年には41.1%に増加することが見込まれます。

高齢化率や人口密度と行政コスト（1人当たり歳出額）は相関が高く、**高齢化率が高いほど、また人口密度が低いほど1人当たりの行政コストが高くなるため**、今後、財政が厳しくなることが予想されます（グラフ1）。

したがって、今後の高齢化の緩和や人口密度低下の抑制に取り組むことが課題です。

そのため、立地適正化計画を策定し、人口の低密度化を防ぐとともに、今まで身近に利用できた商業、医療、金融、公共交通などの日常生活に必要な機能についても、出来るだけ維持しながら生活しやすいまちづくりを目指していきます。

（グラフ1）1人当たりの財政支出と人口密度・高齢化率の関係



立地適正化計画策定の目的

立地適正化計画とは、市が作成する都市計画分野の基本計画で、居住・医療・福祉・商業・公共施設など、都市の生活に必要な施設の基本的な配置などを定めるものです。

近年、急激な人口減少や少子高齢化の進展に加え、公共施設・都市インフラの老朽化や大規模災害への備えなど、まちづくりに求められる課題は多様化しています。こうした課題に対応するためには、「コンパクトシティ」の実現に向けた取り組みを推進していく必要があります。

本計画は、「コンパクトシティ」の考え方を推進するとともに、行政・市民・民間事業者が一体となつ

て、コンパクトなまちづくりに取り組み、持続可能な地域社会を形成していくための土台となるものです。

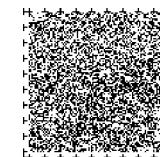
本計画は、おおむね20年後を目標とし、都市計画区域全体を計画対象とすることが基本です。将来の人口動向などを勘案して、人が集まって住む「居住誘導区域」と都市としての拠点を形成する「都市機能誘導区域」などを設定します。



▲都市計画審議会において、審議・検討を行なっています

*コンパクトシティ……医療・福祉・商業など日常生活に必要な機能が集まる拠点同士を、鉄道やバスなどの公共交通により連携した集約型の都市構造

次代のまちづくりのために ～立地適正化計画の策定に向けて～ vol. 3



市では都市機能を集約したコンパクトなまちづくりを目指し、計画の策定に着手しています。先月号では、計画策定の背景として財政面の推移についてお知らせしました。今回は、人口の推移を中心に紹介します。なお、素案のパブリックコメントについては、市ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

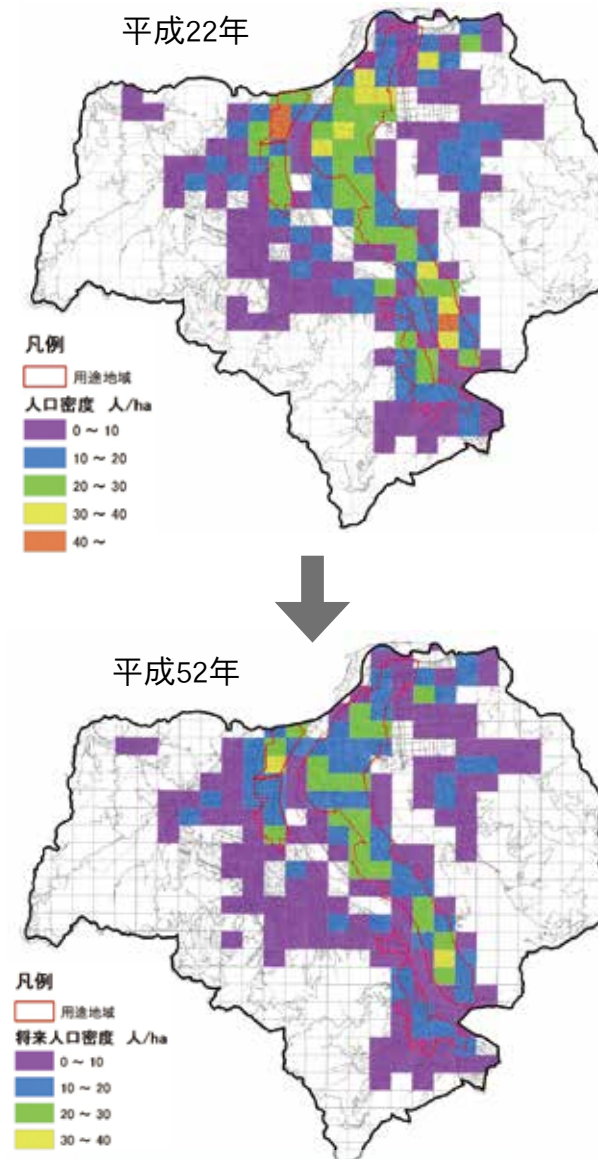
■問い合わせ先 更埴庁舎・都市計画課（内線5622）

将来人口の推移

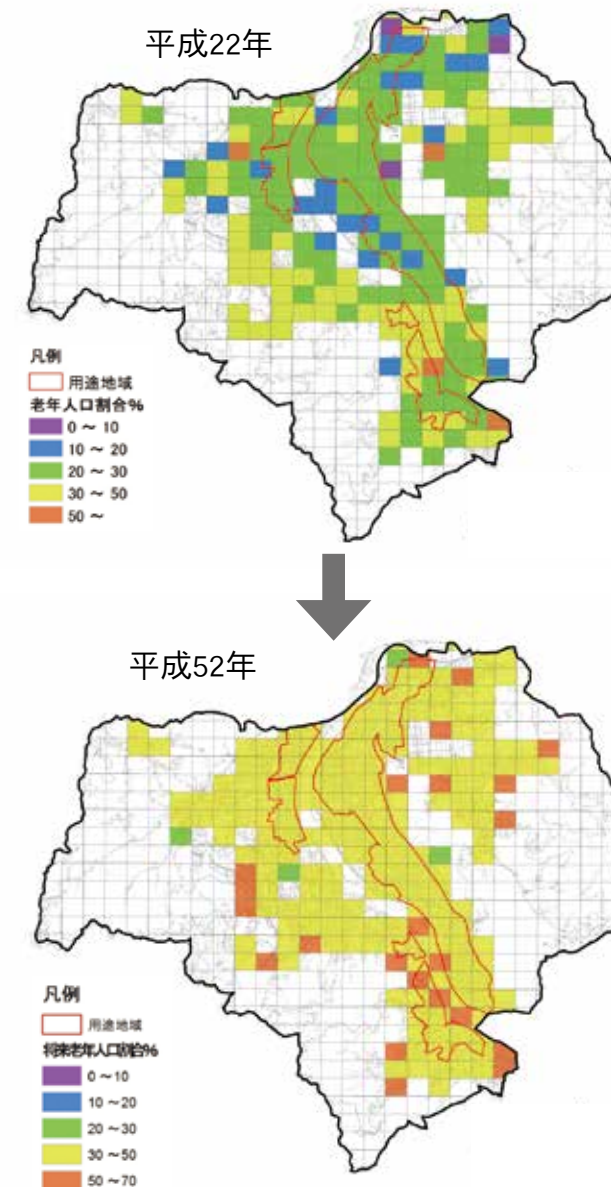
将来人口の推計を見ると、老年人口（65歳以上の人口）割合は、平成52（2040）年に大半の地区で30～70%となり、ほとんどの地区で増加傾向にあります（図1）。

また、人口密度は、平成52（2040）年には40人/haの地区がなくなり、用途地域内で10～30人/ha程度、用途地域外で10人/ha未満程度となっています（図2）。

（図2）人口密度



（図1）老年人口割合





更埴西中学校の新体育館が完成し、平成15年から進めてきた学校改築事業がすべて完了しました。生徒たちは12月1日から利用を始めています。

■問い合わせ先 戸倉庁舎・教育総務課（内線6312）

旧体育館は昭和39年に造られたもので、建設から約50年が経過していたことから老朽化が進んでいたほか、市内の他中学校の体育館と比べると狭く、生徒の多様な活動に対応できなくなっていました。

新体育館は、可能な限りアリーナ面積を広くするという考え方で設計を行なったため、地域やPTAから要望の強かった正規の大きさのハンドボールコート(40メートル×20メートル)を確保することができた。

また、災害時には避難施設になることから、耐震基準を満たすことはもちろんのこと、天井、照明やバスケットゴールなどが地震により落下しないように配慮しました。多目的トイレはオストメイト対応とし、シャワー室も整備しました。

社会体育利用等の一般貸出を2月1日(水)から開始します。使用料は、12月議会において条例改正を行ない、下表のとおりとなります。

使用区分	使用料
アリーナ全面	1,000円／時間
アリーナ半面	500円／時間
アリーナ1/4面以下	250円／時間
照明・暖房 (アリーナ全面)	電灯料1,000円 暖房料2,000円
照明・暖房 (アリーナ半面)	電灯料500円 暖房料1,000円
照明・暖房 (アリーナ1/4面以下)	電灯料250円 暖房料500円
ハンドボール用器具	200円／1組・1回
バスケットボール用器具	300円／1組・1回
バレーボール用器具	200円／1組・1回
ソフトバレー用器具	100円／1組・1回
バドミントン用器具	100円／1組・1回
卓球用器具	100円／1組・1回
放送設備	400円／一式・1回
大型映像装置	3,000円／一式・1回
ステージ備品	500円／一式・1回

更埴西中学校については、平成19年に普通教室棟、平成23年に管理・特別教室棟が完成しています。今回の体育館工事が完成したことで、平成15年から進めてきた学校改築事業がすべて完了しました。

構造 鉄筋コンクリート造
一部鉄骨造 平屋建
総事業費 約7億 6,000 万円
財源 国の交付金、学校教育施設等
整備事業債など
延床面積 1,479.27 ㎡
アリーナ面積 1,163.40 ㎡
主な設備
遠赤外線放射暖房機(アリーナ)



■問い合わせ先 更埴庁舎・危機管理防災課(内線5252)

消防団は、災害から地域を守る
 団では、私たちの郷土千曲市を

近年各地で発生する集中豪雨
 や地震などの災害は、複雑・大
 規模化し、災害から地域を守る
 消防団の活動は、住民の大きな
 期待を集めています。

消防団は、火災現場や災害現
 場での活動、火災予防の広報や
 災害防止の警戒、消防技術や知
 識の習得など、さまざまな活動
 を行なっています。

消防団の活動は苦勞をとまな
 うこともありませんが、活動を通
 じて得た経験やさまざまな人と
 のつながりは、一生の財産とな
 ります。皆さんの郷土愛を是非
 地域に活かしてください。

■募集要件

○市内に居住、または勤務して
 いる人。

○18歳以上で心身ともに健全な
 人。学生でも入団できます。



▲第12分団作成



▲動画はこちらから



▲第3分団作成



▲動画はこちらから

＊入団方法など詳細は問い合わせてください。

【消防団員募集CMを放映】

消防団員が作成した消防団の魅力が詰まったCMです。

■期間 3月31日（金）まで

■放送媒体

しなの鉄道車両、駅舎、ケールネット千曲

＊「千曲市役所公式YouTubeチャンネル」でもご覧いただけます。

1月15日(日)に、千曲市消防団出初式を行います。

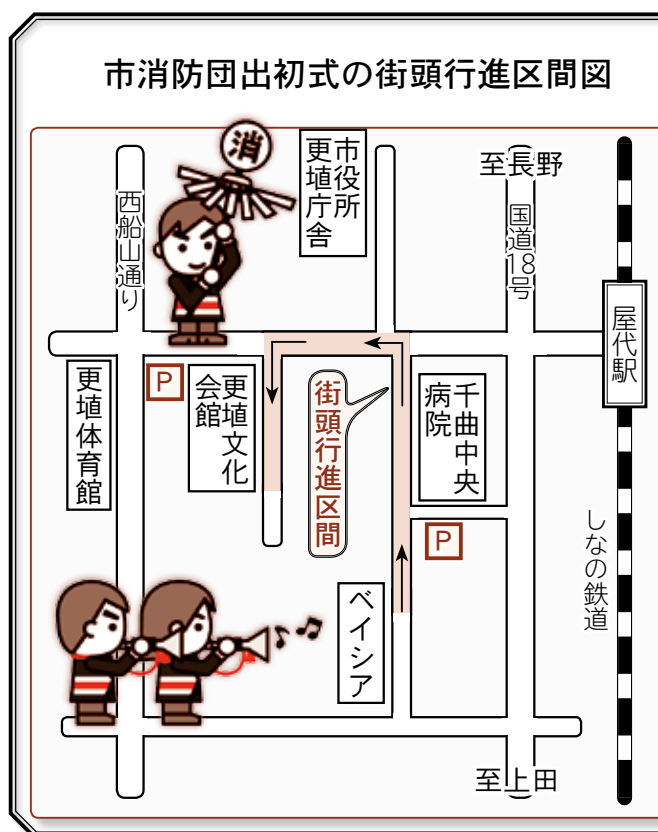
出初式では街頭行進を行ない、その後式典を行ないます。街頭行進ではラッパ分団の吹奏音楽隊を先頭に消防団員、婦人消防隊員約700人と、消防ポンプ車、はしご車などが行進します。

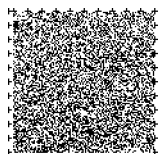
隊列は午前9時にベイシアを出発し、船山通りから

屋代駅前通りを式典会場の更埴文化会館へ向かって行進するため、一時的に片側通行などの交通規制をします。

市民皆さんのご協力をお願いするとともに、消防団員らの威風堂々たる行進をご覧ください。

街頭行進を見学する人は、千曲中央病院の駐車場を利用してください。



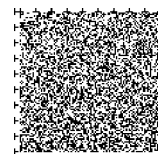


音声コード ……

視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

千曲市ホームページ <http://www.city.chikuma.lg.jp>
千曲市役所 TEL026-273-1111 (代表)

更埴庁舎 FAX026-273-1004
戸倉庁舎 FAX 026-275-0238
上山田庁舎 FAX 026-276-0796



教育長の紹介

市議会12月定例会で議会の同意を得て、教育長に赤地憲一さんが市長から任命されました。赤地教育長の任期は平成28年12月22日から3年間です。

■問い合わせ先
戸倉庁舎・教育総務課(内線6316)



教育長
赤地 憲一 さん
(内川)

人権擁護委員の委嘱

1月1日付けで、宮下正子さん(倉科・再任)、赤塩曜子さん(内川・再任)が、法務大臣から人権擁護委員に委嘱されました。人権擁護委員は、市民の皆さんが人権について関心を持ってもらえるような啓発活動を行ったり、法務局や特設相談所などで人権相談を受けたりするなどの活動をしています。

また、人権擁護委員が中心となって電話での人権相談も行なっています。気軽に相談してください。

■電話相談先
○子どもの人権110番(Tel

0120-0007-110)
○女性の人権ホットライン(Tel 0570-070-810)
■電話受付時間 平日の午前8



人権擁護委員
宮下 正子 さん
(倉科)

時30分から午後5時15分まで
■問い合わせ先
戸倉庁舎・人権政策課(内線6331)



人権擁護委員
赤塩 曜子 さん
(内川)

「稲荷山蔵の会」が長野地方事務所長表彰を受賞

特定非営利活動法人稲荷山蔵の会が、平成27年度に県の「地域発 元気づくり支援金」を活用して実施した事業が、今後の地域づくりの模範になるとして長野地方事務所長表彰を受賞しました。



▲12月15日に長野地方事務所長表彰式が行われました

嘱託職員(栄養士)募集

- 募集人員 1人
- 職種 栄養士
- 募集要件 栄養士の資格を有し、普通自動車免許があり、パソコンができる人
- 勤務内容 アレルギー対応給食の献立作成・調理・事務など
- 勤務場所 第1学校給食センター
- 勤務期間 4月1日～平成30年3月31日
- 勤務日数 一般職員に準ずる
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- 賃金 月額17万5000円
- 応募方法 市販の履歴書に記入のうえ、1月20日(金)までに第1学校給食センターに持参するか、郵送(当日必着)してください。
- 面接試験 1月下旬
- 郵送・問い合わせ先 第1学校給食センター(〒387-10021 千曲市大字稲荷山1240番地、Tel026-272-2114)

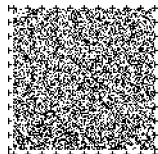
嘱託職員(千曲坂城消防組合)募集

- 募集人員 1人
- 職種 事務補佐員
- 募集要件 市内または坂城町に在住し、普通自動車免許があり、パソコンができる人
- 勤務場所 千曲坂城消防本部総務課(千曲市大字磯部1221番地)
- 勤務期間 4月1日～平成30年3月31日
- 賃金 月額15万1500円
- 応募方法 市販の履歴書に記入のうえ、1月10日(火)から
- 2月3日(金)までに千曲坂城消防本部総務課に持参するか、郵送(当日必着)してください。
- 試験日・会場 2月12日(日) 午前9時・更埴消防署
- 面接試験のみ
- 郵送・問い合わせ先 千曲坂城消防本部・総務課・総務係(〒387-10011 千曲市大字杭瀬下84番地、Tel026-274-0119)

非常勤職員(介護認定調査員)募集

- 募集人員 若干名
- 職種 介護認定調査員
- 募集要件・賃金
- ①看護師または准看護師の資格がある人
- 嘱託職員 月額19万8000円
- 臨時職員 日額7690円
- ②福祉・介護職実務経験がある人
- 嘱託職員 月額17万5000円
- 臨時職員 日額6730円
- *①②ともに普通自動車免許を保持しパソコンができる人
- 勤務場所 高齢福祉課認定調査係(戸倉庁舎)
- 勤務期間 4月1日～平成30年3月31日
- 勤務日数

- 嘱託職員 一般職員に準ずる
- 臨時職員 11日～17日/月
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- 応募方法 市販の履歴書に記入のうえ、募集要件に係る資格・登録などの証明書の写しを添えて、1月25日(水)までに戸倉庁舎高齢福祉課に持参するか、郵送(当日必着)して
- ください。
- 面接試験 2月上旬～中旬
- *詳細は応募者に連絡します。
- 郵送・問い合わせ先 戸倉庁舎・高齢福祉課・認定調査係(〒389-10892 千曲市大字戸倉2388番地、内線6238)

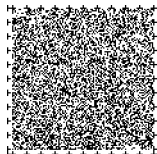


音声コード ……

視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

千曲市ホームページ <http://www.city.chikuma.lg.jp>
千曲市役所 TEL026-273-1111（代表）

更埴庁舎 FAX026-273-1004
戸倉庁舎 FAX 026-275-0238
上山田庁舎 FAX 026-276-0796



20歳になったら国民年金の加入手続きを

国民年金は、20歳から60歳未満の人が加入し、保険料を納付する制度です。このため、学生であっても、20歳になったら国民年金に加入しなければなりません。年金は年をとったときや、病気・ケガで障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに受け取れます。

国民年金の加入手続き

20歳の誕生日の前月に、日本年金機構から届く「国民年金資格取得届」に必要な事項を記入

し、現在住んでいる市町村の国民年金担当窓口、または最寄りの年金事務所へ提出してください。手続きが済むと、基礎年金番号が記載された年金手帳が交付されますので、大切に保管してください。

保険料が払えないときは

次の制度を利用することにより、保険料の納付を先に延ばすほか、不慮の事故などによる障害給付の受給を可能にします。

○学生納付特例
学生で所得のない人の保険料納付を猶予する制度です。

○納付猶予制度
50歳未満の人で、本人や配偶者の所得が少ない場合に保険料納付を猶予する制度です。

猶予を受けた期間の保険料は、10年以内であれば後から納められ、将来の年金額を確保できます。ただし、猶予を受けてから3年度目以降に納付する場合は、当時の保険料に加算金が付きます。

公的年金などの源泉徴収票が届きます

平成28年中に支払われた老齢年金の金額などをお知らせする源泉徴収票が、公的年金受給者あてに日本年金機構から1月に郵送で届きます。確定申告の添付書類などに必要なので、大切に保管してください。

問い合わせ先

○長野南年金事務所（TEL 026-227-1284）
○更埴庁舎・市民課（内線 5434）

民生児童委員を紹介 く民生委員制度は、今年で創設100周年ですく

任期満了にともない平成28年12月1日付で厚生労働大臣から、次の皆さんが民生児童委員に委嘱されました（市からは福祉委員を委嘱）。任期は3年です。

民生児童委員は、生活上の問題、家族の問題、身体障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉、災害時の避難などのいろいろな相談に応じ、問題解決ができるよう皆さんのよき相談役、関係機関との調整役として活動します。気軽に相談してください。

民生児童委員には担当地区があり、民生委員法に定められた任務として地域の実情を把握するために、担当地区の世帯を訪問し世帯の状況などをお伺いすることがあります。

■問い合わせ先 戸倉庁舎・福祉課（内線6212）

千曲市民生児童委員協議会

■会長 大島剛（上山田）
■副会長 春日和子（屋代）、稲玉幸信（東部）、濱田政常（戸倉）

屋代地区（17人）

■会長 春日和子（TEL 026-272-1485）
■担当地区・担当委員
○1区 武田好美、北澤清子
○2区 安田賢司、矢島洋子、白石徳子
○3区 宮沢照伊、飯島秋子
○4区 若林貞子、西村昭治
○5区 村山隆行、高橋道子、倉石智津子、春日和子

○6区 橋詰光子、熊澤幸夫
○主任児童委員 七澤敏光、嶋田恵美子

東部地区（20人）

■会長 稲玉幸信（TEL 026-272-6037）

■担当地区・担当委員

○森西区 西村将雄、近藤公憲、西村千恵子

○森東区 北澤茂登枝、鹿野好子

○森西区・東区 瀧澤一男

○倉科 八木澤禮司、町田伎和子、田中佳治、稲玉幸信

○雨宮 西澤美代子、戸塚篤、鎌田恵子、宮下裕子

○土口 山崎みき子、内川悦子

○生萱 井出ゆり子、久保廣康

○主任児童委員 島田彰男、島田和子

埴生地区（20人）

■会長 宇都宮新一（TEL 026-274-3165）

■担当地区・担当委員

○寂蒔 宮坂民江、小森いずみ

○鋳物師屋 内山八千世、寺澤香代子

○打沢 湯原悦子

○小島 高木満恵、高地増男

○桜堂 山崎カヨ子

○杭瀬下 金井與志雄、宇都宮新二、滝澤富美恵、下倉久美子

○新田 碓田庸子、小笠原輝良

○中山 山崎英明、宮城武

○主任児童委員 石川みどり、長尾英子

稲荷山地区（17人）

■会長 山崎文清（TEL 026-272-1339）

■担当地区・担当委員

○治田町 柴崎次子、山崎文清

○本八日町 小池啓子

○上八日町 中野健一郎

○中町 松本敦子、田中重穂

○荒町 小出京子、宮坂幸伸

○元町 小玉實、桐原克子

○小坂 緑川袈裟利

○東・中・西区 瀧澤式子、柳澤信子

○佐野 南澤徳

○大田原 松林次男

○主任児童委員 小林いせ子、荒井里子

八幡地区（16人）

■会長 青木俊夫（TEL 026-272-5021）

■担当地区・担当委員

○代 佐藤耕二

○大池 丸山裕香己

○姨捨 小野良隆

○峯 唐木田恵実子

○中原 青木俊夫

○郡 亀山ちゑ子

○上町 武井ひろ子

○辻 宮澤友雄

○新宿 飯田喜美子

○森下 宮西秀貴

○北堀 西澤敬子

○志川 近藤豊茂子、村上大三郎

○主任児童委員 永田静恵、根石けさ子

○戸倉地区（40人）

■会長 濱田政常（TEL 026-276-6280）

■担当地区・担当委員

○磯部 高野なつよ、原山哲

○福井 竹内葉子、荒井正義

○新戸倉温泉 大村芳男、早志宏子

○上町 岡光男、下条正美、熊谷秀子

○中町 池田範子

○今井町 児玉正泰、濱田政常

○柏王 吉池定秋

○戸倉温泉 小松美栄子

○若宮 小山隆男、柳澤けさ子、久保田真知子

○芝原 中村正光

○仙石 小松吟江、西澤宜子

○羽尾四区 塚田昭子

○羽尾五区 夏目幸子、森保美

○須坂 瀧澤邦子

○黒彦 青木八千代、山崎治子、上徳間 瀬在とき子、宮島初子、春原眞弓、宮入昌章

○内川 中村光昭、瀬在啓明、山田百合子

○千本柳 竹内榮子、安西正喜

○小船山 大日野春代

○主任児童委員 水澤佳月子、柳町弘美

○上山田地区（21人）

■会長 大島剛（TEL 026-275-0704）

■担当地区・担当委員

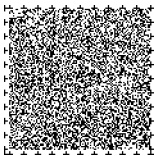
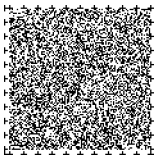
○力石 山崎一夫、荻原里子

○新山 宮原あい子

○漆原 田嶋由理子

○三本木 安藤昌子、柴本松夫

○八坂 小平登美子



果樹改植や苗木購入に補助金を交付

市では、果樹の生産振興を図るため、果樹の苗木購入や低位園の再開発を目的として行なう事業の経費に補助金を交付しています。

■対象者

- 農業者または農業団体で、市税に滞納のない人
- 市内に農地を持っている人
- 支援内容・条件
- ①果樹改植と低位園の再開発

費用 実施面積5アール以上の圃場に、りんご、ぶどう、もも、プルーン、さくらんぼなどを改植する場合の経費のうち、抜根、深耕、整地などを行なう目的の重機借り上げ費用や運搬費用、それらの作業委託料、片付け代、新植する果樹の苗木代、土壌改良代の補助。

*本人の作業代、個人に対する人件費、作業時の飲食代、果

樹棚に関する費用は対象となりません。

②あんず園地の整備などの費用 5本以上のあんずの苗木の一括購入や植栽にともなう圃場整備の費用補助。

■補助率

- ①果樹改植と低位園の再開発費用 消費税を除いた経費の2分の1以内
- ②あんず園地の整備などの費用

消費税を除いた経費の3分の2以内

■申請方法 申請書と必要書類を添付のうえ、上山田庁舎農林課に提出してください。

*申請書は上山田庁舎または市ホームページから取得できます。

■問い合わせ先 上山田庁舎・農林課（内線7242）

千曲市行政改革推進委員会の委員を募集

社会情勢の変化に対応した簡素で効率的な行政基盤を確立するため、市の行政改革に関する施策について審議などする「千曲市行政改革推進委員会」の委員を募集します。

- 募集人員 2人程度
- 応募資格 次のいずれにも該当する人
- 市内に在住の人
- 平成28年4月1日現在で満18

歳以上の人

○市の審議会などの委員に委嘱されていない人

○市の行政改革に関する施策について、市民の立場から建設的な意見を述べられる人

- 年数回開催する委員会に出席できる人
- 任期 委嘱の日から3年間
- 報酬 委員会出席ごとに、日額6300円

*委員会が4時間以内の場合は3150円です。

■応募期限 1月16日（月）

■応募方法 任意の様式に、「市の行政改革に対する意見・考え」を400字程度にまとめ、住所、氏名、生年月日、電話番号、免許資格（資格など）を持っている場合を記入のうえ、更埴庁舎行政経営課に持参するか、郵送（当日消印有効）ま

たは電子メール（gyokaku@city.chikuma.nagano.jp）で応募してください。

*市の行政改革に関する取組みは、市ホームページで確認できます。

■問い合わせ先 更埴庁舎・行政経営課（〒387-8511 千曲市大字杭瀬下84番地、内線5232）

建設工事・建設コンサルタント業務の入札参加資格審査申請を受付

平成29・30年度に市が発注する建設工事や建設コンサルタント業務（工事に関係する測量・設計などの委託業務）の入札参加資格審査の申請を受け付けます。

現在、入札参加資格の登録がある場合でも新たに申請が必要です。

*今回の申請から新たな申請要件と提出様式の追加などがあります。

- 受付期間 2月1日（水）～28日（火）
- 申請要領・様式 更埴庁舎管財契約課にあります。市ホームページからも取得できます。

■申請方法 添付書類一式をA4サイズで統一し、ダブルクリップなどでまとめて、受付期間中に更埴庁舎管財契約課に提出してください。

物品購入等は随時受付中
物品購入などの入札参加資格

審査申請は、随時受け付けています。平成28・29年度の入札参加資格の未登録者で入札に参加を希望する場合は、市ホームページにある申請方法などを確認のうえ、申請してください。

■問い合わせ先 更埴庁舎・管財契約課（内線5352）

がん検診を受けましょう

日本人の2人に1人は何らかのがんに罹り、3人に1人が、がんで死亡しているといわれています。男女とも、がんの死亡数・罹患数は、人口の高齢化を主な原因として増加し続けており、昭和60年と比べると、平成25年のがん死亡数は約2倍、平成22年のがん罹患数は約2.5倍となっています。なかでも、胃がんはがんの死因の第2位となっています。

- 胃がんを予防するポイント
- 禁煙
- アルコールを控える

- 食事のバランス（高脂肪・高塩分）に気を付ける
- ピロリ菌の除菌治療

*ピロリ菌とは、胃の中に住むらせん状の菌で、慢性胃炎や胃がんの原因のひとつとされています。

しかし、これらのことを注意していても、胃がん発症の危険性をなくすことはできません。定期的に検診を受けて、早期にがんを発見することが重要です。

胃がん検診

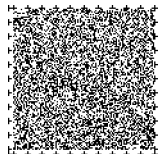
市は、胃部X線検査を毎年実施しています。バリウム（造影剤）と発泡剤（胃を膨らませる薬）を飲み、胃の中の粘膜を検査します。検査の結果、精密検査の対象となった人は、医療機関を受診して精密検査を受けることが大切です。精密検査となった人のなかには、胃がん、胃・十二指腸潰瘍、胃ポリープ、胃炎、などの人がいます。精密検査の結果、治療が必要と診断された人は、主治医の指示に従っ

てきちんと治療をしましょう。また、家族の中でいつも胃の調子が悪い人がある場合は、医療機関に相談することをお勧めします。

定期的にがん検診の受診を

「平成29年度各種検診申し込みはがき」を1月上旬、各世帯に郵送します。受診を希望する人は、1月20日（金）までに申し込んでください。

■問い合わせ先 更埴庁舎・更埴保健センター（内線5508）

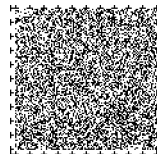


音声コード ……

視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

千曲市ホームページ <http://www.city.chikuma.lg.jp>
千曲市役所 TEL026-273-1111 (代表)

更埴庁舎 FAX026-273-1004
戸倉庁舎 FAX 026-275-0238
上山田庁舎 FAX 026-276-0796



「第33回信州さらしな・おぼすて観月祭 全国俳句大会」入賞者を紹介

平成28年9月17日開催

■第一回娘捨俳句大賞

杉山 久子(山口県山口市)

■募集句一般の部 入賞者

○さらしな・おぼすて大賞

福田 喜美子(松本市)

○長野県知事賞

大井 さち子(坂城町)

○千曲市長賞

小林 美峰(埼玉県坂戸市)

○千曲市教育長賞

富田 柊二(千葉県千葉市)

○千曲市観光協会賞

井藤 茂雄(徳島県徳島市)

○千曲市議会議長賞

笠井 厚子(千曲市)

○長野県俳人協会賞

曾根 新五郎(東京都新島村)

○千曲商工会議所会頭賞

丹下 凱夫(岡山県岡山市)

○戸倉上山田商工会長賞

清水 ゆき子(上田市)

○信濃毎日新聞社賞

西 幸敏(長野市)

○朝日新聞社賞

畔上 文子(千曲市)

○毎日新聞社賞

塚本 治彦(神奈川県茅ヶ崎市)

○読売新聞社賞

寺部 糸子(愛知県知多市)

○中日新聞社賞

山崎 妙子(神奈川県横浜市)

○千曲市文化芸術協会賞

水上 孤城(長野市)

■当日句の部 入賞者

○題詠(豆筴・豆叩く) 特選

村上 佳乃(富士見町)

○囁目吟 特選

村上 佳乃(富士見町)

○記念投句箱の部 入賞者

○田毎抄 特選

小坂 佐紀子(兵庫県姫路市)

○娘捨抄 特選

尾上 さち子(東京都練馬区)

○ハイウェイ抄 特選

伊藤 瓢堂(山形県尾花沢市)

○しなの鉄道抄 特選

菊池 ひろ子(上田市)

■募集句 児童・生徒の部 入賞者

○科野青年会議所理事長賞(小学校1〜3年生の部)

高村 悠斗(市立植生小3年)

○ケーブルネット千曲賞(小学校4・5年生の部)

岡島 諒典(宇和島市立宇和津小5年)

○戸倉上山田温泉旅館組合連合会長賞(小学校6年生の部)

大田 康生(市立更級小6年)

○千曲文芸協会賞(中学・高校の部)

唐木田 瑞希(長野市立篠ノ井西中1年)

荒井 壮太(市立植生中3年)

■問い合わせ先

娘捨全国俳句大会実行委員会事務局(TEL026-1272-4758)



「あん姫のうた」のダンス動画を作成

協働事業提案制度により制作した「あん姫のうた」のダンスのお手本となる動画を作成しました。子どもと一緒に家族で歌とダンスで身体を動かしましょう。

■視聴方法

You Tube(YouTube)の「千曲市役所公式YouTubeチャンネル」(外部サイト)にアクセスし、視聴してください。

*YouTubeを見ることで、DVDの視聴を希望する場合は問い合わせください。

■問い合わせ先

○エリアネット更埴(TEL026-1214-7220)

○更埴庁舎・総合政策課(内線5315)



▼動画はこちらから



冬の信州省エネ大作戦2016

県民総ぐるみで節電・省エネに取り組む「冬の信州省エネ大作戦・2016」を実施中です。寒い冬ではありますが、無理のない節電・省エネルギーへのご協力をお願いします。

今冬の県の節電・省エネ目標

■取組時期 12月1日から3月31日まで

■時間 電力需要ピークの朝9時から11時、夕方・夜間午後5時から7時

■数値目標 最大電力について、平成22年度比マイナス5%

■取組方法

①カット(減らす) ↓電力使用量を削減する。

②シフト(ずらす) ↓電力使用量が多い時間帯(ピーク)を避ける。家電製品の同時使用を避ける。

③チェンジ(切り替える) ↓省エネ製品に切り替える。自然エネルギー機器を設置。

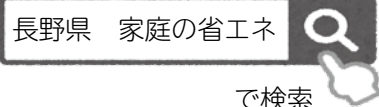
家庭の重点アクション

○家の暖房器具を止めて、信州あったかシェアスポット・イベントへお出かけ♪

暖かく楽しい場所やイベントへ出かけて、みんなで、あつまろう、あつまろう

○無料の省エネアドバイスや省エネ診断を受けて、照明器具や冷蔵庫などを省エネ型に見直し♪(家庭の省エネサポート制度)

県が登録した事業者の省エネアドバイザーが、省エネアドバイザーなどを行ないます。



○「信州あったか料理」で体の中からぽかぽか♪
信州産の冬野菜を使った料理や県内各施設オススメのあつ

たか料理を食べて温まり、暖房費削減

事業者の重点アクション

○電力の「見える化」で節電効果を共有しながら、みんなで実践

○暖房の適正な運転(室温20℃以下)とウォームビズスタイルの推進

適正暖房にふさわしい服装や体を暖めるひと工夫の取組みを推奨。

○自らの創意工夫による節電・省エネ対策を推進し、「信州省エネパートナー」を宣言

省エネのコツ

○部屋の出入り口は閉める
せっかく温まった空気が逃げないよう、ドアはなるべく閉めておきましょう。

○着るものや、あったか小物で自分なりの暖かさを
体感温度には個人差があるの

で、同じ室内でも、暑いと感じる人もいれば寒いと感じる人もいます。そこで、衣類の工夫で寒さ調節。自分に合った暖かさをつくること、快適に過ごすポイントです。

○体を温める食品を食べる

味噌汁やスープ、野菜をとる時は、生野菜よりも温野菜の方が、体を冷やしません。また、大根などの根菜や香味野菜などは、新陳代謝を高めて体を温める効果があります。

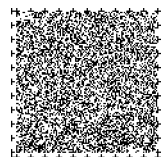
○みんなで集まる

照明や暖房が一つで済みますので省エネになります。また、人の体温で部屋も温まります。

■問い合わせ先 更埴庁舎・環境課(内線5414)



▲エネ丸



移住体験談を 募集しています

～先輩移住者の皆様へ～

【お寄せいただきたい情報】

- ①住所
- ②氏名
- ③電話番号
- ④移住した年
- ⑤移住前の所在都道府県

【問い合わせ先】

戸倉庁舎・地域活力創造課
(〒389-0892 千曲市大字戸倉2388番地、
FAX026-275-0238、
電子メール chikatsu@city.chikuma.nagano.jp、
内線6273)

人口減少を克服し、将来にわたって安定した千曲市をつくっていくため、市では「移住・定住促進事業」を行なっています。これは市外に住んでいる人に移住してきてもらい、豊かな自然と歴史・文化にあふれる千曲市の中で、地元の皆さんと繋がりながら定住してくれる人を応援しようというものです。

千曲市への移住を検討されている人からは、「先輩移住者はどういう暮らし方をしているのだろう」「移住にあたってどんな準備が必要なのか」「想像していた千曲市での暮らしと違っていた点は？」などの質問をもらうことが多くあります。

そこで、市では市外、県外から千曲市に転入された経験をお持ちの市民の皆さんから、移住にあたっての情報や経験談などを寄せていただき、その情報を活用して、これから移住を希望する人を応援していこうと考えています。

趣旨に賛同していただける「先輩移住者」の皆さんは、左記の連絡先に郵便、ファックス、電子メールで情報をお寄せください。ご連絡をいただいた皆さんには、今後、移住に関するアンケートなどのご協力をお願いしたいと考えています。個人情報決して目的外には利用いたしませんので、ご安心ください。

「先輩移住者」の皆さんのご協力をよろしくお願いします！



地域おこし協力隊員 奮闘記

第1回

台湾で千曲市の観光情報を発信してきました

はじめまして。地域おこし協力隊の堀内由貴です。地域おこし協力隊として着任し5か月目となりました。今回は私が現在携わっているインバウンド観光事業について紹介します。

インバウンドとは外国人観光客を国内に呼び込むことなのですが、千曲市では海外からのお客様としては台湾の方が一番多いため、特に訪日台湾人の誘致に力を入れています。

その一環として、昨年10月には台湾のパワーブロガーを招いて千曲市内と近隣エリアを5日間にわたって案内し、ブログによって千曲市の魅力を発信してもらいました。杏染め体験や温泉街での射的をはじめ、より深い千曲市を楽しんでいただけたと感じています。今月には台北にてブログ読者を対象とした千曲市のPRイベントも行なわれます。

また、昨年11月には旅行博参加、旅行会社訪問のため台湾を訪れました。商談会では多くの旅行会社の方に個別に千曲市の紹介を聞いていただけたことが収穫でした。これらをきっかけに少しでも多くの台湾のお客様が来てくれると嬉しいです。



(写真上) 台北国際旅行博会場の様子
(写真左下) 商談会で旅行会社の方に市を紹介
(写真右下) 高雄の旅行会社を訪問



第3回

千曲川ハーフマラソン エントリー開始



- 開催期日 5月21日(日)
○スタート 午前9時
○競技終了 正午
- 主会場 白鳥園(スタート・フィニッシュ)
- コース
白鳥園(スタート)↓万葉橋↓上山田温泉↓大正橋↓千曲川右岸↓千曲橋↓千曲川左岸↓大正橋↓白鳥園(フィニッシュ)
- *交通規制の終了予定は正午です。規制箇所など詳細は、今後市報や市ホームページなどでお知らせします。
*コースは変更になる場合があります。
- 定員 2000人
- 参加資格 18歳以上の男女(高校生を除く)
- 参加費 5000円
- 申し込み期間 1月21日(土)正午～3月31日(金)
- *先着順。申し込み期間中でも定員に達し次第締め切ります。
- *詳細は、1月中旬頃に市ホームページでお知らせします。
- 問い合わせ先 スポーツ振興課(戸倉体育館内、TEL026-276-1731)
- 申し込み方法 ランネット(<http://runnet.jp/runes/>)と郵便振替にて受付します。



▲「ランネット」の二次元コード

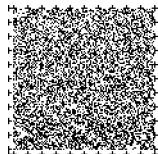
市民の皆さんの健康づくり事業として、また、県内外から大勢の皆さんが千曲市を訪れていただくイベントを目指し、「第3回千曲川ハーフマラソン」のエントリーを開始します。
風光る千曲川を、爽快地に駆け抜けてみませんか。

今年は

5月21日開催

エントリーは1月21日(土)正午から

* イベントなどで特別に記述がなければ、申し込みは不要、参加費は無料です。



音声コード

視覚障がい者の皆さんなどへ、市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

118番は「118番の日」
118番は、海上保安庁の緊急通報用電話番号です。海上における事件・事故など次のような場合に通報してください。
○溺れている人や人身事故に遭遇した、または目撃した。
○油が浮いている、異臭がする。
○見慣れない船、不審な船を発見した。
○密航・密輸事犯などの情報を得た。
*「いつ」「どこで」「なにがあった」などを簡潔に落ち着いて通報してください。
■問い合わせ先
第九管区海上保安本部 総務課 (Tel 0251 2851 0118)

工業統計調査のお知らせ

工業統計調査は、毎年12月31日を調査日として実施してきましたが、次回より6月1日に変更となりました。
本年実施された「経済センサス活動調査」へご協力いただいた皆さんありがとうございます。
速報集計結果は、平成29年5月に公表される予定です。
■問い合わせ先 更埴庁舎・総合政策課(内線5316)

1月18日は「118番の日」

118番は、海上保安庁の緊急通報用電話番号です。海上における事件・事故など次のような場合に通報してください。
○溺れている人や人身事故に遭遇した、または目撃した。
○油が浮いている、異臭がする。
○見慣れない船、不審な船を発見した。
○密航・密輸事犯などの情報を得た。

空間放射線量の測定結果

平成28年12月2日に更埴庁舎で測定した結果は次のとおりで、健康に影響のない値でした。
■調査結果(天候晴れ)
○地上10メートル付近 毎時0.05マイクロシーベルト
○地上1メートル付近 毎時0.06マイクロシーベルト
■問い合わせ先 更埴庁舎・環境課(内線5414)

お知らせ

ありがとうございます
株式会社KDK様(雨宮)
【寄付の内容・使途】
市立図書館に図書「完訳版シヤロックホームズ全集」全14巻ほか76冊・子どもの読書活動推進のために
国際ソロプチミスト千曲様
【寄付の内容・使途】
学校図書(10万円相当)・屋代中学校図書の充実のために

ご寄付

内職求人情報募集のお知らせ

長野地方事務所では、内職の求人情報を募集し希望者へ提供しています。内職のお仕事がありましたら情報をお寄せください。
■問い合わせ先 長野地方事務所 商工観光課 (Tel 0261 2341 9527)

退職金の悩み「中退共」で解決しませんか

中小企業退職金共済制度(中退共制度)は、従業員のための外部積立型の国の退職金制度です。掛金は全額非課税で一部を国が助成、パートさんや家族従業員も加入できます。詳しくは「中退共」で検索してください。
■問い合わせ先 中小企業退職金共済事業本部 (Tel 031 6907 11234)

社会福祉施設通所者などに扶助費を支給

■支給対象 平成28年12月1日現在で市内に住所を有し、次のいずれかに該当する人。
①障がい者の社会福祉施設などに入所・入居し、市が援護をしている人の保護者。
②養護学校などに通園・通学している人(入寮者を除く)の保護者。
③在宅で市が援護し、障がい者

臨時福祉給付金などの申請期間を延長

市の臨時福祉給付金と障害・遺族基礎年金受給者向け給付金の申請期限は、平成28年12月28日まででしたが、未申請の人がいますので、申請期間を一か月間延長します。
■申請期限 1月31日(火)
■支給額 1人3000円(年金受給者向け給付金に該当する人には、3万円を併給)

臨時福祉給付金などの申請期間を延長

給付金の対象になると思われる人には申請書を送付していますが、申請期限を過ぎると申請ができなくなります。
*支給対象者や申請方法などは、平成28年市報9月号または市のホームページで確認するか、直接問い合わせください。
■問い合わせ先 戸倉庁舎・福祉課(専用ダイヤル Tel 0261 2141 9820)

「夢広がる新幹線」絵画・ぬり絵作品展を開催

北陸新幹線新駅誘致期成同盟会では、新幹線新駅設置の実現を目指し、市民の皆さんへの理解を深めるための取組みとして募集した「絵画・ぬり絵」の作品の展示会を、下記のとおり開催します。作品の提出にご協力いただきました皆さん、誠にあ

お知らせ

「砂礫河原再生」の工事を進めます

国土交通省千曲川河川事務所では、千曲川本来の姿である「砂礫河原」を再生するための工事を進めています。市内では平成26・27年度と2箇所(冠着橋上流、下流)を実施し、平成28年度は「千曲市水辺の楽校」の前面で樹木伐採や掘削などの整備を実施します。

この工事により千曲川本来の砂礫河原や、砂礫河原に生息する生態系の再生が期待され、皆さんに親しまれる自然の姿を目指します。



▲砂礫河原の風景



▲平成28年度施工箇所(千曲市八幡地先)

■問い合わせ先
国土交通省千曲川河川事務所調査課 (Tel 026-227-9434)

の社会福祉施設などに通所している人。

■支給金額 ①②は年額1万3000円、③は通所の日数により異なります。

■申請期限 1月27日(金)
*申請方法や対象施設など、詳細は問い合わせください。

■問い合わせ先 戸倉庁舎・福祉課(内線6222)

精神障がい者家族会 定例会

家族会は、精神障がい者を家族に持つ人が互いの体験や悩みを語り合い、支えあう会です。

■日時 1月31日(火) 午前10時~11時30分

■会場 戸倉保健センター

■問い合わせ先 更埴庁舎・更埴保健センター(内線5507)

ひきこもり家族支援のつどい

同じ経験を持つ家族同士が気軽に、つどい、研修や交流をします。

■夜の部

■日時 1月5日(木)、19日(木) 午後1時30分~3時30分

■会場 戸倉人権はつらつセンター

■夜の部

■日時 1月11日(水) 午後7時~9時

■会場 更埴保健センター

■申込方法 事前に電話か、直

接窓口で申し込んでください。
■申込・問い合わせ先 更埴庁舎・更埴保健センター(内線5507)

平成28年度文化財防火デー

はしご車での消火活動、消防隊・消防団による放水訓練などを行います。

■日時 1月26日(木) 午後1時30分~2時30分頃

■会場 長野県立歴史館入口

■問い合わせ先 市歴史文化財センター(Tel 0261 261 3210)

信州まつもと空港の利用を

「信州まつもと空港」に就航しているFDAでは、お誕生日を迎えるご本人を含め合計6名様まで利用できる「バスデー割」を始めました。札幌までは片道1万8千円、福岡までは片道1万7千円で行くことができます。この機会に是非信州まつもと空港をご利用ください!

■問い合わせ先 FDAコールセンター(Tel 0570 155 10489)



募 集

森將軍塚古墳
ボランティアガイド

史跡森將軍塚古墳の見学者に、古墳の説明や周辺施設の案内をしていただくボランティアガイドを募集します。ガイドは難しい説明ではなく、見学者とのふれあいを大切に行なっています。5回の講習会を受講後、古墳を訪れる皆さんにガイドを行ないます。

■講習会日程 1月29日、2月12日、26日、3月12日、26日
■時間 午前9時30分～11時30分

■会場 森將軍塚古墳館
■申込方法 1月25日(水)までに森將軍塚古墳館に電話で申し込んでください。

■問い合わせ先
森將軍塚古墳館(TEL026-274-3400)

パソコン操作習得講座

■日程
①パソコン(ウインドウズ10)入門 2月1日・2日
②インターネット・メール活用 2月6日・7日
③ワード(文章)基礎 2月14日・21日・28日
④アクセス(データベース)

2月12日・19日

■時間 ①②は午前9時～正午、③④は午前9時～午後4時

■会場 長野地域職業訓練センター

■定員 ①②③は各10人、④は5人(先着順)
■参加費 ①②は5000円、③④は1万4000円

■申込方法 1月10日(火)から各受講開始日の1週間前までに、受講料を添えて、直接申し込んでください。

■申込・問い合わせ先 長野地域職業訓練センター(TEL026-221-0505)

自衛官採用試験

予備自衛官補

■受験資格

○一般 18歳以上34歳未満の者
○技能 18歳以上で国家免許資格などを有する者(資格に応じ53歳～55歳未満の者)

■受付期間 平成28年12月16日(金)～4月7日(金)

■試験期日

○一般 4月14日(金)～18日(火)のいずれか1日
○技能 4月14日(金)～18日(火)のいずれか1日

自衛官候補生(男子)

■受験資格 18歳以上27歳未満の者
■受付期間 年間を通じて行な

催 し 物

第25回森將軍塚で初日の出を拝むつどい

■日時 1月1日(日・祝)午前7時20分

*悪天候の場合は古墳館前で行ないます。

■会場 森將軍塚古墳

*お神酒・ジュースの振る舞い、お楽しみ抽選会を実施

■主催・問い合わせ先 森將軍塚で初日の出を拝むつどい実行委員会 塚田(TEL090-2151-8804)

第10回大雲寺自然探勝園初日の出をみんなで迎えるつどい

■日時 1月1日(日・祝)午前7時

■集合場所 大雲寺自然探勝園の遊歩道沿いの霊静山境内

*場所がわからない人は午前6時30分までに佐野川温泉竹林の湯に集合してください。
*干支の記念品と甘酒を用意しています。

■問い合わせ先 千曲市川西地区振興連絡協議会 山口(TEL026-274-11092)

日中友好お楽しみ会

■日時 1月21日(土)午後1時30分～3時

っています。

■試験日 2月5日(日)

■申込方法 詳細は、ホームページ(http://www.mod.go.jp/pcn/nagano)で確認してください。

■問い合わせ先 自衛隊長野地方協力本部・長野地域事務所(TEL026-235-6026)

千曲市交通指導員

千曲市交通安全条例に基づく交通指導員に欠員が生じているため、募集します。

■募集人員 若干名(屋代地区・埴生地区・更級地区・上山田地区の人を希望)

■任期 4月1日から平成31年3月31日(2年間)

■主な活動内容 季別の交通安全運動期間中における街頭啓発活動、小学校における交通安全教室での指導など

■応募方法 2月28日(火)までに市販の履歴書に記入のうえ更埴庁舎生活安全課に持参するか、郵送(当日必着)してください。

■その他 年齢・性別・交通安全関係業務の経験の有無などの制約はありません。

■問い合わせ先 更埴庁舎・生活安全課(TEL026-8511 千曲市大字杭瀬下84番地、内線5520)

更埴図書館短期講座「千曲市の歴史と文化を知ろう!」

更埴図書館短期講座を左記の日程で開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

■会場 更埴図書館会議室

■定員 30人(先着順)

■申込方法 1月22日(日)までに更埴図書館に電話か直接窓口で申し込んでください。

■問い合わせ先 更埴図書館(TEL026-273-2989)

講座の日程など

日 時	内 容	講 師
1月29日(日) 午前10時～11時30分	<松田館> 公開に向けて	矢島 宏雄さん 市歴史文化財センター所長
2月5日(日) 午前10時～11時30分	森將軍塚古墳と 千曲市の古墳	小野 紀男さん 市森將軍塚古墳館係長

*イベントなどで特別に記述がなければ、申し込みは不要、参加費は無料です。

音声コード

視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

2016年千曲市観光写真コンテスト

■募集テーマ 千曲市を代表する風景や行事、風習、祭りなどを題材とした観光宣伝に利用できる写真作品。

■募集部門 「自由部門」「あなず部門」「嫉捨・稲荷山部門」

■募集規定

○サイズはカラープリント四つ切(ワイド四つ切不可)で未発表のもの。応募点数に制限はありません。

○入選作品の著作権は、主催者(千曲市観光協会)の帰属となり、観光宣伝などに使用します。

○入選作品はデジタルデータのコピーを提出してください。○現在の千曲市内で2年以内に撮影されたものに限り、合成加工写真は認めません。○選外作品の返却は希望者のみとします。

■応募期限 1月31日(火)当日必着

*詳細は問い合わせるか、千曲市観光協会ホームページ(<http://chikuma-kanko.com/>)を確認してください。

■応募・問い合わせ先
千曲市観光協会(TEL026-0821 千曲市上山田温泉二丁目12番地10、TEL026-275-11326)

催し物

第13回 人権を守る市民集会

人権意識の高揚と差別のない明るい社会の実現に向け「人権を守る市民集会」を開催します。

■日時 1月21日(土)午後1時30分～4時

■会場 更埴文化会館 あんずホール

■時間・内容

○午後1時～1時20分 人権擁護委員による啓発活動

○午後1時30分～1時50分 五加小学校の皆さんによるオープニング

○午後2時10分～2時30分 市立屋代中学校・屋代高等学校の生徒による実践発表

○午後2時30分～4時

講演会

講師：浜このみさん(クッキングコーディネーター)

演題：「絵本でみつけたおいしい料理」

■問い合わせ先

戸倉庁舎・人権政策課(内線6331)



第8回千曲市食の文化祭

■日時 1月29日(日)午前10時～午後2時

■会場 戸倉創造館

■内容

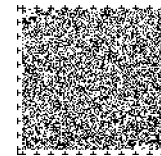
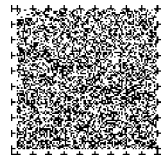
○県短期大学と名勝嫉捨棚田倶楽部コラボレーションによる米粉お菓子の振る舞い

○味噌汁の塩分濃度測定(無料)
○食農教育団体のステージ発表
○かけはしの会の活動報告(展示)
○おとうじや甘酒の振る舞い
○箱膳体験(参加費600円、定員30人)
○納豆作り体験(参加費300円、定員20人)
○子ども向け飾り巻きずし体験(参加費500円、定員20人)
○信州千曲ブランド認定品の販売など

*箱膳・納豆作り・巻きずし体験は1月24日(火)までに申し込んでください。
*応募多数の場合は抽選です。

■申込・問い合わせ先
上山田庁舎・農林課(内線7242)

* イベントなどで特別に記述がなければ、申し込みは不要、参加費は無料です。



音声コード …… 視覚障がい者などの皆さんに市の情報を提供するためのコードで、専用の読み上げ装置により、活字を音声に変換できます。

- ひとり親あんず会**
「正月遊びとすいとんづくり」
親子でお正月遊びを楽しみ、そのあとは、すいとんを作ってみるなど食べましょう。
■日時 1月22日(日)午前10時～午後2時
■会場 戸倉創造館 調理実習室会議室
■申込方法 1月16日(月)までに戸倉庁舎(子ども未来課)に電話で申し込んでください。
■問い合わせ先 戸倉庁舎・子ども未来課(内線6225)
- 市民スキー教室**
■日時 1月15日(日)午前10時～午後3時
■会場 黒姫高原スキー場
■集合場所 同スキー場コスモプラザ
■対象 小学校4年生以上
■定員 40人(先着順)
■参加費 100円(保険代)
* 食事、リフト代は個人負担です。ただし、小学生はリフト代無料です。
■申込方法 1月11日(水)までに、電話で申し込んでください。
■申込・問い合わせ先 千曲スキークラブ事務局
(町田自動車内 TEL 026-272-1623)

男女共同参画セミナーの日程など

日時	会場	講師	内容
1月14日(土) 午前10時～正午	市総合観光会館 大会議室	きむ か ゆり 金香百合さん (HEAL ホリスティック教育実践研究所 所長)	講演会 「女性もリーダーシップ!」～力を引き出す考え方・生き方～
1月21日(土) 午後1時30分～4時	更埴文化会館 あんずホール	浜 このみさん (クッキングコーディネーター)	「第13回人権を守る市民集会」記念講演「絵本でみつけたおいしい料理」～絵本で食を読み解く～
2月12日(日) 午後1時30分～3時30分	更埴文化会館 小ホール	せんきんてい あたいせんきん 千金亭 値千金さん (阪本真一さん 男女共同参画落語創作・口演家)	講演会(落語) ニッポンの夫婦と男女共同参画(グループ・トーク有り)
2月22日(水) 午後1時30分～3時	戸倉創造館 会議室	白鳥 こずえさん (長野県男女共同参画センター所長)	学習会や DVD 視聴 男女共同参画社会の到来
3月11日(土) 午後1時30分～4時	市総合観光会館 大会議室	柏原 吉野さん (産業カウンセラー・アンガーマネジメントキッズインストラクター)	アサーショントレーニング 「自分も相手も大切にできる」自己表現力を身につける

- 男女共同参画セミナー**
男女共同参画社会のリーダーを育成し、スキルアップを図るためのセミナーを開催します。
■日程 左表のとおり
■対象者 市民や行政・教育関係者
■定員 50人(先着順)
■申込方法 1月12日(木)まで

でに電話か F A X ・メール (jinken@city.chikuma.nagano.jp) に申し込んでください。
* 4 回以上出席した人には、修了証を交付します。
■申込・問い合わせ先 戸倉庁舎・人権政策課(内線 6331、FAX 026-27510591)

〈広告欄〉

- 冬鳥観察会**
■日時 1月14日(土)午前9時～正午頃(悪天候中止)
■集合場所 森將軍塚古墳館駐車場
■参加費 300円(保険代)
■持ち物 双眼鏡、カメラ、筆記用具、水筒、おやつ、図鑑
千曲市の自然観察ガイドブック(持っている人)
■服装 防寒着、防寒靴、手袋、帽子
■主催・問い合わせ先 NPO 法人千曲市環境市民会議事務局(TEL 080-6994-4820、月～金曜日午前9時～午後5時)
- 白鳥園イベント**
① バレンタインに♡キラキラクッキー作り
■日時 1月12日(木)午前10時30分～正午
■内容 バレンタインに贈るキラキラかわいいクッキー作りに挑戦します。
■講師 長谷川まなみさん
■定員 6組(要予約)
■参加費 1500円(ドリンク付き)
■持ち物 三角巾、エプロン
- ② シチュー&木のスプーン作り
■日時 1月18日(水)午前10時～午後0時30分

- ③ アロマ講座
■日時 1月19日(木)午前10時～正午
■内容 乾燥や冷え、ウイルスのこの時期に活用できるアロマのお話しと身体ポカポカ、バ
- 内容 自分だけの木のスプーンを作って、おいしいシチューを食べましょう♪
■講師 abemakiya & ma
■定員 5人(要予約)
■参加費 2500円(ドリンク付き)
■持ち物 エプロン

● 共通事項
■会場 白鳥園
■申込方法 電話またはメールで申し込んでください。
■申込・問い合わせ先 白鳥園(TEL 026-27510400、メール info@hakuchoen.jp)

スボム作りとミツロウを使って好きなアロマで艶々のリップクリームを作りましょう。
■講師 kokoroma
■定員 7人(要予約)
■参加費 2000円
■持ち物 筆記用具

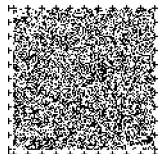
〈広告欄〉

催し物

ときめきスプリングパーティー

- 日時 2月25日(土)午前10時30分～午後3時30分
■会場 信州戸倉上山田温泉「笹屋ホテル」
■対象 男女ともに結婚を真剣に考える独身者。
* 初婚・再婚は問いません。
○男性 千曲市・坂城町結婚相談所登録者、または千曲市・坂城町に在住者が勤務者で、35歳から55歳までの人。
○女性 55歳までの人。
* 女性は年齢以外に制限はありません。
■定員 男女各20人
* 応募者多数の場合は抽選です。
■参加費 男性6,500円、女性3,500円
■申込方法 氏名、住所、性別、年齢、携帯電話番号を明示し、2月9日(木)午後5時までに、電話または電子メール(sapo-wedding@chikuma-shakyo.jp)で申し込んでください。
* 電子メールで申し込む場合は件名を「スプリングパーティー」としてください。
■申込・問い合わせ先 千曲市社会福祉協議会(TEL 026-276-2687)





日曜・祝日の当番医・当番薬局(千曲市・坂城町)

月/日	内科・外科系(午前9時～午後5時)	歯科系(午前9時～正午)	薬局
1/1 (日・祝)	千曲中央病院(杭瀬下) 026-273-1212 松尾医院(坂城町) 0268-82-2013	千曲中央病院歯科(杭瀬下) 026-273-2130	上野屋薬局(稲荷山) 026-272-1053 日野屋薬局(坂城町) 0268-82-2324
1/2 (月・振休)	菅谷東クリニック(栗佐) 026-272-0493 吉沢内科クリニック(屋代) 026-273-7050 さかき生協診療所(坂城町) 0268-82-0101	柳沢歯科医院(稲荷山) 026-273-5638	栗佐ひとみ薬局(栗佐) 026-273-6730 日野屋薬局(坂城町) 0268-82-2324 荒井薬局(坂城町) 0268-82-2244 南条薬局(坂城町) 0268-82-7289
1/3 (火)	中沢医院(小島) 026-272-0131 菅谷医院(稲荷山) 026-272-1024 いろかわ医院(坂城町) 0268-82-2143	大塚歯科クリニック(上山田温泉) 026-276-5508	ウエルシア薬局千曲稲荷山店(稲荷山) 026-273-8208 大井薬局(上山田温泉) 026-275-1045
1/8 (日)	あんずの里クリニック(森) 026-272-1005 安川整形外科クリニック(屋代) 026-273-6611 やまざき医院(上徳間) 026-276-2700	前山歯科医院(上徳間) 026-276-0282	やしろ薬局(屋代) 026-272-8461 J A あんずいせや薬局(雨宮) 026-273-3108 戸倉いせや薬局(上徳間) 026-261-0070
1/9 (月・祝)	鵜沢内科クリニック(屋代) 026-272-3713 坂口整形外科(屋代) 026-273-8680 武市医院(坂城町) 0268-82-2606	竹内歯科医院(稲荷山) 026-274-7050	お日さま薬局(小島) 026-272-0229 荒井薬局(坂城町) 0268-82-2244 南条薬局(坂城町) 0268-82-7289
1/15 (日)	千曲中央病院(杭瀬下) 026-273-1212 安里医院(内川) 026-275-7800	樽沼歯科医院(内川) 026-261-5005	あんず薬局(桜堂) 026-272-8200 内川土屋薬局(内川) 026-261-5711
1/22 (日)	飯島医院(中) 026-272-0269 島谷医院(杭瀬下) 026-273-1201 とぐらクリニック(戸倉) 026-275-0405	あかいけ歯科クリニック(坂城町) 0268-81-3377	信州調剤薬局(杭瀬下) 026-214-6868 上戸倉ノリ薬局(戸倉) 026-275-7787
1/29 (日)	中沢内科医院(稲荷山) 026-272-1013 市川内科医院(上山田温泉) 026-275-5515 二階堂医院(磯部) 026-275-5582	こみやま歯科医院(力石) 0268-81-7011	いせや薬局(稲荷山) 026-273-4489 前田薬局(稲荷山) 026-272-1247 やまざき薬局(上山田温泉) 026-261-0071
2/5 (日)	島田クリニック(小島) 026-273-8788 岡田外科医院(稲荷山) 026-272-2828 長野寿光会上山田病院(上山田温泉) 026-275-1581	しおいり歯科医院(雨宮) 026-273-8080	お日さま薬局(小島) 026-272-0229 小岩薬局(桜堂) 026-272-0210 大井薬局(上山田温泉) 026-275-1045

*千曲中央病院では、内科・外科以外は受け付けていません。

*変更になる場合があります。受診する人は消防署に確認してください。
○戸倉上山田消防署(Tel.026-276-0119)○更埴消防署(Tel.026-274-0119)

リサイクルコーナー

ゆずってください

ゆずります



*譲渡は当事者間での話し合いになります。品物により有償の場合があります。

電動車いす、電動自転車、猫用ゲージ、ミシン置き台、リヤカー、子ども用キックボード、子ども用ストライダー

ポータブルトイレ、ベビーカー、成人女性用下駄、業務用コンプレッサー、ガラスケース入り人形、運動器具、女性用バッグ、鏡台、漬物容器、キッチンラック、LPガス用ガスコンロ、シーリングライト、潜水用のフィン、潜水用ゴム製手袋、遠赤外線ドーム、リビングボード、ジュニアシート、ジュニア用そり、プラスチックケース入り人形、木製学習机と椅子、木製ベッド、小型犬用おむつ、成人式用着物、コンベクションオープン

■問い合わせ先 更埴庁舎・生活安全課(内線5515)

〈広告欄〉

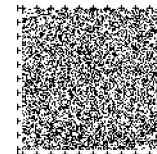
定例の掲示板

★更埴庁舎 Tel.026-273-1111 FAX026-273-1004

★戸倉庁舎 Tel.026-273-1111 FAX026-275-0238

★上山田庁舎 Tel.026-273-1111 FAX026-276-0796

○市ホームページ <http://www.city.chikuma.lg.jp>



委員会の開催

傍聴希望者は問い合わせてください。

●教育委員会

■日時 1月27日(金)午前9時～

■会場 戸倉庁舎 4階会議室

■問い合わせ先 戸倉庁舎・教育総務課(内線6316)

●農業委員会

■日時 1月27日(金)午後3時～

■会場 上山田庁舎 3階302会議室

■問い合わせ先 上山田庁舎・農業委員会(内線7231・7232)

1月の休日開庁(第3日曜日)

■日時 1月15日(日)午前8時30分～午後5時15分

■会場 更埴庁舎市民課

*市民課、税務課、債権管理課の窓口業務を行ないます。詳細は担当課に問い合わせてください。

1月納期の市税・使用料など

●市県民税(4期分)

●国民健康保険税(7期分)

●介護保険料(10期分)

●後期高齢者医療保険料(7期分)

●保育料(1月分)

●公共下水道使用料(10期分)

●市営住宅・駐車場使用料、共益費(1月分)

■納付期限 1月31日(火)

ようこそ市長室

市政に対する意見・提案について岡田市長と懇談します。一組30分以内です。開催日の3日前までに更埴庁舎秘書広報課に電話で申し込んでください。

●1月24日(火)午前9時～11時 更埴庁舎市長室

私のまちづくり提案(市政への意見・提案)

用紙は更埴庁舎の市民課・案内所、戸倉庁舎・上山田庁舎の市民窓口課、公民館、しなの鉄道の各駅ほか、市の公共施設にあります。市ホームページの「ながの電子申請サービス」からも提案できます。

■問い合わせ先 更埴庁舎・秘書広報課(内線5221)

市民から寄せられた質問とその回答を紹介

●質問 デマンド型乗合タクシーを利用するにはどうすればいいですか。

●回答(生活安全課) デマンド型乗合タクシーは循環バスと違い、予約があった時だけ運行します。運行範囲は屋代駅周辺から更埴東部地域に限られています。

■利用するには

①生活安全課で利用登録

(無料)をする。

②登録後、利用証が届いたら、利用したい時間の1時間前までに乗車

予約をする。

③予約したバス停から乗

車する。

運行は平日のみですが、1日8便あり、利用料金は1回の乗車で400円です。利用できる停留所の数が多いことと、目的地まで短時間で運行できることが特長です。グループで駅まで利用するなど地域の皆さんの身近な交通手段としてご利用ください。



〈広告欄〉

長野県地域発元気づくり支援金の採択団体の声を紹介します。

〓 今月は「一般社団法人稲荷山町くらしと心を育む会」

理事長の高村徳太郎さんにお聞きしました。

稲荷山町くらしと心を育む会は、重要伝統的建造物群保存地区に選定された稲荷山町の街並みを保存して、その街並みを活用したまちづくりをするために活動しています。今年度は、その拠点となる「まち歩き情報センター」の開業事業などを実施しています。

Q この事業の目的は？

重要伝統的建造物群保存地区に選定されたことをきっかけに、稲荷山を訪れる観光客は



▲支援金を活用して整備した「稲荷山まち歩き情報センター」

徐々に増えてきました。散策や休憩のための拠点となる場の確保が課題となる中、地域をあげて観光客をお迎えし、おもてなしする拠点として「稲荷山まち歩き情報センター」を開業しました。また、ここは、観光客だけでなく、地域の皆さんにも気軽に立ち寄れる場、交流の場として開放しています。

Q 読者へのメッセージを

当地には観光客が増えましたが、お客様をお迎えする体制はまだまだだと感じています。地域の皆さんにも当センターに気軽に立ち寄ってもらい、「このまちのこれから」について、お茶を飲みながら語り合いたいと思います。無理をせず、できることから一緒に歩んでいきましよう。

■問い合わせ先

一般社団法人稲荷山町くらしと心を育む会理事長 高村(TEL 026-272-2080)



なかしま あや
中嶋 綾 さん
(戸倉)

娘が生まれて1年が経ちます。ひとつひとつの成長を見る

たび、喜びと感謝の気持ちでいっぱいになります。最近では「いい子いい子」や「もしもし」など私たちが普段話しかけていることや身振り手振りを見て覚えてようです。

生後5か月頃から遊びに行っている支援センターでは先生やお友達とたくさん遊んで、いつも満足そうにしています。いろいろなことが出来るようになり、喜びながらすごいねと褒める一方、ハイハイも出来るようになり嬉しき反面、危ないからと進む足や伸ばす手を止めたりすることも増えました。

8か月になった頃、38・8度の高熱を出し、咳や鼻水もひどく中耳炎にもなっていました。お母さんからの免疫が切れて風邪をひきやすくなることは承知していましたが、やはり苦

しむ娘を見ているととても不安になりました。

そんな中、薬をもらいにいった薬剤師の先生とお話しをして教えてもらいました。子育ては「鬼手仏心」の気持ちでいること。嫌がって泣きながらも薬を飲ませなければならぬ、そのときのお母さんの手は鬼のような手に感じるかもしれないけど、心は仏の気持ちで子どもの健やかな成長のために頑張らなければいけないよ、とのことでした。

私は危ないからと伸ばす手を止めたことを思い出し、子育てに関してすべてに通じることと感じました。これから楽しいことと大変なことたくさんあると思います。教えていただいた言葉を胸に娘の成長を傍で見守りながら、私も母親として一緒に成長していきたいと思います。

健康コラム

「心身ともに健康な生活を」

感染性胃腸炎（ノロウイルス）の予防と対処法

感染性胃腸炎は、冬に流行しやすい感染症で、細菌やウイルスが原因となり、主な症状は嘔吐と下痢です。なかでもノロウイルスは感染力が強く、家族内で広まりやすく、食中毒の原因になることもあります。

もし、家族が嘔吐・下痢になつてしまったら、あわてないで対処し、感染を広めないように注意しましょう。

■予防方法

- ① 手洗い
- ② 食品の加熱調理は、中心温度85℃で90秒以上加熱しましょう。
- ③ 流行期（冬場）はできるだけ人ごみは避けましょう。
- ④ 部屋を換気し、マスクを着用しましょう。

■感染しても発症しないために

- ① 生活リズムを整え、睡眠をとる。免疫力UP！
- ② 色の濃い野菜（ビタミンA・C・葉酸）をとる。腸の粘膜を強く整える！

■便や嘔吐物の処理方法

処理の前には使い捨てのマスクと手袋をし、汚染物や使用後

のおむつはビニール袋に入れ、口をきちんと閉めて捨てましょう。おむつ替え後は、手洗い・換気も十分に行なってください。

■嘔吐物で汚染された物の消毒方法

- ① 消毒する前も、使い捨てのマスクと手袋を着用します。換気も十分に行ないましょう。
- ② ノロウイルスは、アルコール消毒は効きません。次亜塩素酸ナトリウムで消毒します。
- ③ 消毒液の作り方
次亜塩素酸ナトリウム（＊）は、希釈して（薄めて）使用します。（表参照）

表 消毒液作成時の目安量（原液の濃度5%の場合）

消毒対象	1ℓの水に加えて作る場合に必要な原液の量	500ml ペットボトルを使用した作り方
便や吐物が付着した床など	20ml	キャップ2杯
衣服やシーツなどのつけ置き、トイレの便座やドアノブ、手すり床など	4ml	キャップ半分弱

＊次亜塩素酸ナトリウムとは……家庭用塩素系漂白剤として、原液濃度5%のものが多く市販されています。

信州ブレイブウォリアーズ

BE THE WINNER

2016-17シーズンスローガン



←チケット購入はこちら

<http://www.bleague-ticket.jp/club/sw/>

前半戦の戦い

Bリーグ元年としてスタートした今シーズン。信州ブレイブウォリアーズは開幕から6連敗と苦しいスタートとなりましたが、ホームで迎えた東京エクスセレンス戦。ホーム千曲のご声援により見事初勝利を掴むことができました。若手が奮闘し、選手層が厚くなってきました。B2 初代王者を目指し、1月からの後半戦、巻き返しに期待しましょう！

■試合情報

- 2017年1月2日(月・振休) 14:00試合開始 vs. 鹿児島@千曲市戸倉体育館
1月3日(火) 14:00試合開始 vs. 鹿児島@千曲市戸倉体育館
2月4日(土) 18:00試合開始 vs. 広島@ホワイトリング

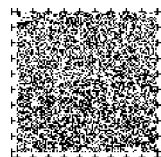
- 2月5日(日) 14:00試合開始 vs. 広島@ホワイトリング
2月18日(土) 18:00試合開始 vs. 熊本@千曲市戸倉体育館
2月19日(日) 14:00試合開始 vs. 熊本@千曲市戸倉体育館

■千曲市内チケット販売扱い店

- 千曲市観光協会
○湯のさとちくま「白鳥園」
○千曲市更埴庁舎本館西側1階売店
○信州ブレイブウォリアーズクラブオフィス

■問い合わせ先 株式会社信州スポーツスピリット
(TEL 026-214-7022・平日午前9時～午後5時)



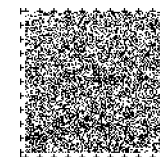


★「スマイル in ちくま」への応募をお待ちしています！
住所・氏名、連絡先、子どもの氏名（ふりがな）、性別、生年月日、家族からのメッセージ、写真に子どもが複数いる場合は写真の位置を明記し、写真を電子メール koho@city.chikuma.nagano.jp で送信してください（持参可）。
不明な点は、更埴庁舎・秘書広報課（内線5223）に電話するか電子メールでご連絡ください。

■1月の休館日
○更埴子育て支援センター
7日、14日、21日、28日
○上山田子育て支援センター
8日、15日、22日、29日
＊年始の共通休館日
1日～3日

子育ての広場

★更埴子育て支援センター（Tel026-273-6180）
★上山田子育て支援センター（Tel026-275-6017）
■開館時間 午前8時30分～午後5時
～特別に記述がなければ、申込は不要、参加費は無料です～



スマイル in ちくま



上原 璃久 くん （1歳2か月 磯部・右）

家族からのメッセージ

これからもいっぱい食べて、寝て、すくすく育ってね。



小田原 天晴 くん
（5か月 屋代）

家族からのメッセージ

初めてのピース!! かっこよくできたね♡ これからいろいろできるようになるのを楽しみにしているよ♡



☆ 11月のお誕生日おめでとう会（上山田） ☆



☆ 11月のお誕生日おめでとう会（更埴） ☆

●お誕生日おめでとう会 午前11時～正午 ■持ち物 麦茶、お手ふき ■参加費 150円（写真代など）

【上山田】 1月26日（木） ■対象 1月に生まれた子どもとその保護者です。
【更 埴】 1月27日（金） ＊事前に各子育て支援センターに申し込んでください。

●子育て支援相談

○更埴・上山田子育て支援センター
開館日 午前8時30分～午後5時
○市立の各保育園（電話相談）
祝日を除く毎週火曜日 午後1時～3時
○児童館・児童センター 開館日 午前10時～正午
＊各保育園、児童館、児童センターで相談を希望する人は、事前に連絡してください。

●栄養相談 午前10時～午後3時

【上山田】 1月12日（木）
【更 埴】 1月20日（金）

＊来館した保護者の皆さんと一緒に、子どもの食事について栄養士さんと語り合う良い機会です。お気軽にお出かけください。

●子育てひろば 午前9時30分～11時30分

開催日・会場・内容については、平成28年度の「暮らしのカレンダー」で確認してください。

●ベビーママサロン 午前10時～11時

【上山田】 1月6日（金）
【更 埴】 1月16日（月）

●親子ふれあいミニミニ講座 午前11時～11時30分

上山田子育て支援センター

開催日	内 容
1月11日（水）	うたってあそぼう＆新春お楽しみ会
1月18日（水）	うたってあそぼう＆お話ネットワークによる絵本の読み聞かせ
1月25日（水）	うたってあそぼう＆上山田保育園との交流

更埴子育て支援センター

開催日	内 容
1月5日（木）	うたってあそぼう＆あけましておめでとう会
1月12日（木）	うたってあそぼう＆お話ネットワークによる絵本の読み聞かせ
1月19日（木）	うたってあそぼう＆杭瀬下保育園との交流
1月26日（木）	うたってあそぼう＆工作

（社）更埴子育て支援センター
上山田法人会更埴支部



▲科野の里ふれあい公園（千曲商工会議所青年部）

イルミネーションの紹介

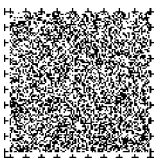
更埴子育て支援センターや科野の里ふれあい公園では年末恒例のイルミネーションが飾られ、見物に訪れた人や帰宅途中の人たちの目を和ませていました。その美しさを写真におさめようと写真愛好家などが訪れて、撮影する姿が見られました。科野の里ふれあい公園のイルミネーションは、1月28日（土）まで楽しめます。

子どもイベントニュース

親子ふれあいミニミニ講座 12月7日

上山田子育て支援センターで「ちくママバンド」によるミニコンサートが開かれました。演奏を聴いてみたいと支援センターにはたくさんの親子連れが訪れていました。サンタクロースの帽子をかぶったバンドメンバーがクリスマスの曲などを演奏し、会場は盛り上がっていました。最後はアンコールに呼んで「勇気100%」が流れ、親子で仲良く歌い楽しいひと時を過ごしていました。





CHIKUMA TOPICS

11/20 **バチを持つ手に
気合が入る!!**

「第20回千曲市太鼓フェスティバル」が上山田文化会館で行なわれました。冠着太鼓、五加子供太鼓、乙女太鼓、矢代一重山太鼓、矢代一重山こども太鼓の皆さんが日頃の練習の成果を思う存分披露していました。

会場には、家族や友人などが大勢見守る中、ステージ上では、時に威勢の良い掛け声をかけながら、息のあった太鼓の演奏が何曲も続けられていました。ホール内は力強い太鼓の音が響き渡り、音の振動が観客席の聴衆の皆さんの心を打っていました。



CHIKUMA TOPICS

11/12~13 **心に響く演奏会**

11月12日と13日の二日間にわたり「第10回千曲音楽祭」が上山田文化会館で開催されました。さまざまな音楽グループに所属する団体や市内小中学校の合唱部・吹奏楽部、個人など総勢27の音楽愛好者の皆さんがステージ上で堂々と自慢の曲目を披露しました。観客席では、家族や友人の演奏する姿をひと目見ようと大勢の来場者が訪れ、心に響き渡る美しい演奏や合唱を真剣に聴き入る姿が見られました。

CHIKUMA TOPICS

11/25 **笑う門には福来る**

「第50回記念ざぶとん寄席」が上山田文化会館で行なわれ、会場は、多くの来場者で賑わっていました。前座は、春風亭百んがさんで始まり、続いて、柳家三三さん、紙切りの林家楽一さん、最後は第1回ざぶとん寄席から出演している佐久市出身の入船亭扇好さんの順番で落語を演じていました。身振り手振りで時に扇子を巧みに使って進められていく話術に会場の皆さんはすっかり引き込まれ、客席は絶えず大きな笑い声であふれていました。仲入りにはお楽しみ抽選会などもあり、約2時間の公演はあっという間で、客席の皆さんは最後まで楽しい時間を過ごしていました。

▶林家楽一さん



▶柳家三三さん



▶入船亭扇好さん



▶春風亭百んがさん



CHIKUMA TOPICS

12/5

**更級小学校6年生と
画家越ちひろさんが絵画を共同制作**

更級小学校6年生児童27人と保護者が図工の授業で卒業記念の思い出にと、市内出身で画家の越ちひろさんと絵画を共同制作しました。画用紙を60枚貼り合わせた巨大な用紙にたくさんの色の絵の具を使って思うままに描き、最後は切り刻んだ色紙を糊で貼り付けて完成させました。手や足に絵の具をつけながらも、親子で仲良く制作する微笑ましい様子が見られ、卒業記念の良い思い出となっていました。

杉浦和奏さんは「みんなが自分の考えを持ちながら世界をつくった作品で、6年1組らしい絵が完成しました。とても良い経験になり楽しかったです」と話してくれました。

CHIKUMA TOPICS

11/26 **市内の小学生児童が
環境について考える**

「千曲市こども環境サミット」が戸倉創造館大ホールで行なわれました。「手作りマイバッグコンテスト」では4人の児童が表彰されました。最優秀賞を受賞した戸倉小学校6年生の城田和加子さんの作品名は「ジーンズで作った大きいマイバッグ」。固くて丈夫なジーンズの素材をいかし丈夫に作られている点が高く評価されました。

このほかステージ上では市内小学校児童の皆さんが環境問題や生態系、動物の飼育などについて取り上げたテーマをもとに、ステージ上で元気よく発表する姿が見られました。



CHIKUMA TOPICS

11/27 **地域の皆さんに愛されて
第25回目の演奏会**

「千曲市吹奏楽団 第25回定期演奏会」が更埴文化会館あんずホールで行なわれました。会場がほぼ満席になるほど大勢の市民の皆さんが訪れていました。演奏プログラムは、第1部から3部まで、キャンディード序曲や風紋、雨、ミュージカル「レ・ミゼラブル」よりなど、さまざまな曲目が演奏されました。美しい楽器の音色と迫力ある演奏に聴衆の皆さんは最後まで酔いしれて聴き入る姿が見られました。



平成28年4月14日、21時26分以降に、熊本県と大分県で相次いで発生した「熊本地震」。この震災で被害を受け仮設住宅での生活を強いられている人々にボランティアで「表札」を作っている人がいる。市内で自動車部品の木型を作る会社を営む宮坂さんだ。

宮坂さんは、「中越地震」の際に、仮設住宅に住む人々を見舞いに行った人から「誰がどこに住んでいるか分からない」といった話を耳にして、仮設住宅の表札作りを思いついた。初めて送ったのは県内で地震の被害を受けた栄村と白馬村の被災地だった。そのとき喜ばれた経験から、今回の熊本地震でも被災した人たちに送る決心をした。表札は仕事の合間を見て、近所に住む「ありあけ」と呼ぶ仲間たちと製作を手掛けている。厚さ約1.5センチの木の板に機械で名前を彫り、最後は鉋で削って調整する。一つの表札を作るのに約1時間かかるという。これまでに410枚の表札を熊本へ贈った。「表札は立ち並ぶ同じ仮設住宅で被災者の居場所を表す道標と同時に、被災者が震災に負けずに頑張る意思表示になる」と宮坂さんは話す。

平成28年11月8日、宮坂さんは、熊本県嘉島町を仲間3人で訪問。被災者に33枚の「表札」を手渡した。ある被災者は宮坂さんの顔を見るなり涙を流して喜んだ。感謝の気持ちの表れだった。自宅が半壊や全壊で、再建の見通しが立たず精神的に苦しい時に表札が届き、「前を向いていかないとけない」という気持ちになったという。宮坂さんのもとは今も被災者からのお礼の便りが後を絶たない。

「被災者にすれば仮設住宅はゴールでなく、苦しいスタートになります。その苦しいスタートに少しでもお役に立てばうれしい」と宮坂さんは話す。宮坂さんと仲間6人の熱い思いが「表札」となって、今も熊本の人々の心を支え続けている。

2017年を迎えました。今年の干支は酉ですが、私は「にわとり」のように早起きをし、「朝活」を充実させたいと思います。

昨年6月から10月まで、ダイエツトに挑戦。食生活改善と朝の運動を徹底し、7ポンドダイエットに成功しました。まさに、朝の生活が変われば人生が変わると感じました。これからは、日の出も早くなってきます。元旦からの「朝活」で充実した一年のスタートを切りたいと思います。皆さんも「朝活」を！ 島田

編集後記

人の動き

平成27年国勢調査からの推計人口
(平成28年12月1日現在)

世帯数 21,788(+5)
人口 60,072人(±0)
男 29,063人(±0)
女 31,009人(±0)

平成28年 11月中の動き	
転入	108人
転出	87人
出生	36人
死亡	57人

●千曲市役所の住所、電話・FAX番号

更埴庁舎(〒387-8511長野県千曲市大字杭瀬下84番地、TEL026-273-1111、FAX026-273-1004)

戸倉庁舎(〒389-0892長野県千曲市大字戸倉2388番地、TEL026-273-1111、FAX026-275-0238)

上山田庁舎(〒389-0897長野県千曲市上山田温泉四丁目15番地1、TEL026-273-1111、FAX026-276-0796)

●市報千曲1月号の印刷費は、1部あたり約37円です。